Works Report 2019

人生100年時代の ライフキャリアを科学する

「キャリア曲線を描く調査」分析報告書

【1】全体概要編

目次

1 ワークシート回答、波形データの概要	1
2 ステージの概要、特徴 ····································	5
3 転機の概要	8
4 役割・主体性・学習行動・仕事レベル・社会的役割・生き生き度 2	25
5キャリア満足・キャリア展望、学びスタイルの特徴3	36
6 変数の作成 4	1
巻末:調査票・ワークシート見本	

「キャリア曲線を描く調査」 調査概要

調査目的・趣旨: 人生 100 年時代のライフキャリアの在り方を探索するために、個人のこれまでのキャリアをワークシート、時系列想起などを活用して動的に把握する。

調 **査 手 法**:郵送調査。ワークシート、ワークシート記入のガイド資料、記入したワークシートの内容を踏まえた調査票という一式を送付し、記入したワークシート、調査票を返送してもらう形式。

調 **査 対 象:**現在働いている、全国 35 ~ 64 歳の男女

抽 出 方 法:リクルートワークス研究所「全国就業実態パネル調査 2018」の回答者より、「年齢:35歳~64歳」かつ「2017年12月時点働いている」人(約20,000名)を抽出。事前に調査の概要・趣旨を伝え、調査協力の意向を示した対象に一式を送付。(※分析において、属性などの情報は「全国就業実態パネル調査 2018」で聴取したものを使用している)

調 査 時 期:2018年10月

有効回収数:1214 サンプル

1 ワークシート回答、波形データの概要

1-1 本調査の前提

仕事経験は、大きく以下の二つに分けることができる。

- ■「広げる」=これまで経験していないことに取り組み、自身の幅を広げる。
- ■「深める」=ある分野やテーマなど、自身の専門性を深める。

本項では、この二つの前提のもと、対象者に描いてもらったキャリア曲線データを用いた集計分析を 行った。

1-2「広げる」「深める」の出現回数

キャリア曲線を描いたワークシートから、「広げる」変曲点と「深める」変曲点の集計結果を示す。 回答者の全体平均数をみると、「広げる」変曲点が 3.1、「深める」変曲点が 1.9 と「広げる」変曲 点の総数が多い。また、「広げる」「深める」のサイクルを形成している数は 1.7 である。

■図表 1-2-A「広げる」「深める」の出現回数

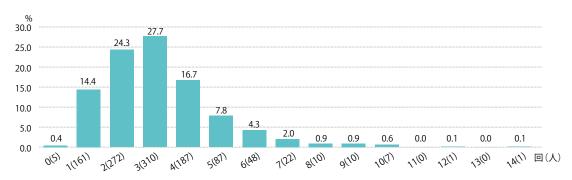
		 「広げる」変曲点 の総数	「深める」変曲点 の総数	「広げる」「深める」 のサイクル数
平	均	3.1	1.9	1.7
最	大	14	18	10
最	小	0	0	0
回答	件数	1121	1121	1121

1-3「広げる」変曲点の総数

「広げる」変曲点の総数について、回数別の分布状況をみると、「3回」が27.7%、「2回」が24.3%と多くなっている。また「4回」と「1回」が10%台となっている。

属性別に出現回数の平均をみると、全体的に3回前後となっている。年齢が高まると平均回数が高くなるが、性別や職種等による違いはあまりみられない。

■図表 1-3-A「広げる」変曲点の総数



■図表 1-3-B 属性別「広げる」の変曲点の総数

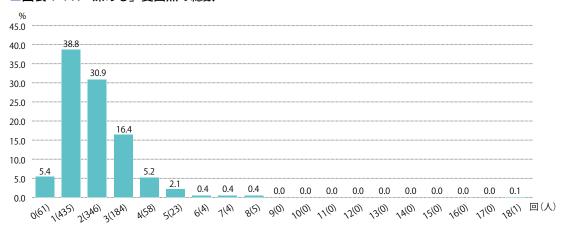
		全体(人)	平均(回)	最大(回)	最小(回)
全 体		1121	3.15	14	0
性 別	男性	525	3.00	12	0
1土 万リ	女性	448	3.43	14	0
	35~44 歳	426	3.00	14	0
年 齢	45~54 歳	387	3.14	10	0
	55~64 歳	308	3.36	12	1
	[卒業]小学校・中学校	11	2.18	5	1
学 歴	[卒業]高等学校	360	3.36	14	0
子座	[卒業]専修各種学校・短期大学・高等工業専門学校	342	3.16	12	0
	[卒業]大学・大学院	394	2.97	10	0
	サービス職	94	3.16	9	0
	生産工程・労務関連	158	3.32	10	0
職種	事務系職種	395	3.25	14	1
4成 1主	営業販売職	104	3.02	10	1
	専門職・技術職	291	2.85	12	0
	その他	79	3.52	9	1
	100 万円未満	111	3.37	9	1
	100~300万円未満	313	3.50	10	1
年 収	300~500万円未満	291	3.06	14	0
年 収	500 ~ 700 万円未満	207	3.00	10	0
	700 万円以上	190	2.76	10	0
	不明	9	2.44	4	1
	正規の職員・従業員	663	3.01	14	0
就業	非正規の職員・従業員	328	3.58	10	0
形態	会社などの役員	50	2.64	9	1
	自営業主・家族従業者・内職	80	2.80	8	1
	100 人未満	506	3.03	10	0
	100~300 人未満	151	3.26	10	1
従業員	300~500 人未満	50	3.12	10	1
規模	500~1000 人未満	77	3.14	7	0
	1000 人以上	246	3.17	12	0
	公務	91	3.56	14	0

1-4「深める」変曲点の総数

「深める」変曲点の総数について、回数別の分布状況をみると、「1回」が 38.8%、「2回」が 30.9%と多くなっている。また「3回」が 16.4%となっている。

属性別に出現回数の平均をみると、全体的に2回前後となっており、性別や職種等による違いはあまりみられない。

■図表 1-4-A「深める」変曲点の総数



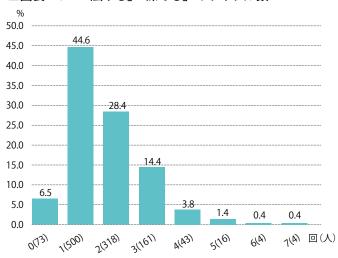
■図表 1-4-B 属性別「深める」変曲点の総数

		全体(人)	平均(回)	最大(回)	最小(回)
全 体		1121	1.91	18	0
All Dil	男性	525	1.88	8	0
性別	女性	448	1.96	18	0
	35~44 歳	426	1.84	18	0
年 齢	45~54 歳	387	1.87	8	0
	55~64 歳	308	2.04	8	0
	[卒業]小学校・中学校	11	1.27	2	0
714 L	[卒業] 高等学校	360	198	8	0
学 歴	[卒業]専修各種学校・短期大学・高等工業専門学校	342	1.86	7	0
	[卒業]大学・大学院	394	1.89	18	0
	サービス職	94	1.90	8	0
	生産工程・労務関連	158	1.99	8	0
職種	事務系職種	395	1.92	18	0
141 1生	営業販売職	104	1.80	7	0
	専門職・技術職	291	1.82	8	0
	その他	79	2.08	8	0
	100 万円未満	111	1.89	5	0
	100~300万円未満	313	2.06	18	0
年 収	300~500万円未満	291	1.88	8	0
平 収	500~700万円未満	207	1.90	8	0
	700 万円以上	190	1.71	7	0
	不明	9	1.78	3	1
	正規の職員・従業員	663	1.86	18	0
就業	非正規の職員・従業員	328	2.05	8	0
形態	会社などの役員	50	1.80	7	0
	自営業主・家族従業者・内職	80	1.74	5	0
	100 人未満	506	1.83	8	0
	100~300 人未満	151	2.07	18	0
従業員	300~500 人未満	50	1.80	6	0
規模	500~1000 人未満	77	2.03	8	0
	1000人以上	246	1.87	8	0
	公務	91	2.12	7	0

1-5「広げる」「深める」のサイクル数

「広げる」「深める」のサイクル数についてみると、「1回」が44.6%と突出して高く、「2回」が28.4%となっている。「3回」も14.4%存在する。おおむね1、2回のサイクルを経験していることがわかる。

■図表 1-5-A「広げる」「深める」のサイクル数



■図表 1-5-B 属性別「広げる」「深める」のサイクル数

		全体(人)	平均(回)	最大(回)	最小(回)
全 体		1121	1.73	10	0
性 別	男性	525	1.72	7	0
נימ בו	女性	448	1.78	10	0
	35~44 歳	426	1.65	10	0
年 齢	45~54 歳	387	1.71	7	0
	55~64 歳	308	1.88	8	1
	[卒業]小学校・中学校	11	1.27	2	0
	[卒業]高等学校	360	1.83	8	0
学 歴	[卒業]専修各種学校・短期大学・高等工業専門学校	342	1.69	7	0
	[卒業]大学・大学院	394	1.70	10	0
	サービス職	94	1.60	4	0
	生産工程・労務関連	158	1.78	6	0
職種	事務系職種	395	1.79	10	0
4成 1生	営業販売職	104	1.69	7	0
	専門職・技術職	291	1.64	7	0
	その他	79	1.91	8	0
	100 万円未満	111	1.77	5	0
	100~300万円未満	313	1.86	10	0
年 収	300~500万円未満	291	1.68	7	0
平 収	500 ~ 700 万円未満	207	1.76	7	0
	700 万円以上	190	1.56	7	0
	不明	9	1.67	3	1
	正規の職員・従業員	663	1.69	10	0
就業	非正規の職員・従業員	328	1.88	8	0
形態	会社などの役員	50	1.66	7	0
	自営業主・家族従業者・内職	80	1.53	5	0
	100 人未満	506	1.66	7	0
	100~300 人未満	151	1.87	10	0
従業員	300~500 人未満	50	1.64	6	0
規模	500~1000 人未満	77	1.88	5	0
	1000 人以上	246	1.72	6	0
	公務	91	1.88	7	0

2 ステージの概要、特徴

2-1 概要:

キャリア曲線の動きは、「異動」「昇進・昇格」「離職・転職」「結婚・出産」といった節目の出来事、「大切な人との出会い」「思い出に残る仕事」といった経験などによって、人のキャリアのステージが、何段階にもわたって変化してきたといえる。

ここでは、対象者に記入してもらったキャリアのステージに着目し、発生しているステージ数について分析した。

2-2 ステージの特徴

ステージ数は 10 を上限として設定した。ステージ数についてみると、「4」ステージが最も多く、全体の 24.0% を占める。次に「5」が 22.1%、「3」が 21.3%と高い。

属性別に平均値でみると、「男性」に加えて、「55 歳以上」で全体よりも値が高く、経験年数が長い分ステージ数も多くなっていると思われる。

また年収「700万円以上」、「公務」で全体平均より高い。

■図表 2-2-A ステージ数の分布



■図表 2-2-B 属性別ステージ数の分布状況

(人)

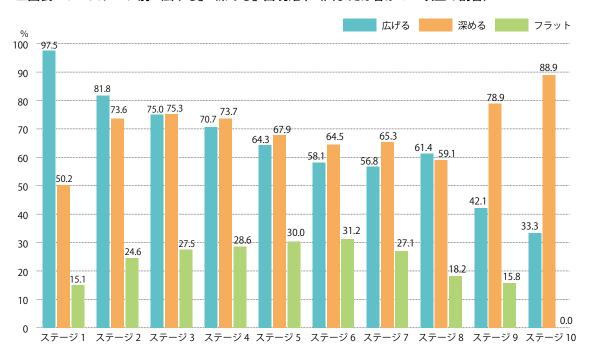
		全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均值
全 体		1214 (100%)	(2.0%)	66 (5.4%)	258 (21.3%)	291 (24%)	268 (22.1%)	178 (14.7%)	79 (6.5%)	24 (2.0%)	11 (0.9%)	15 (1.2%)	4.527
性別	男性	567 (100%)	9 (1.6%)	24 (4.2%)	119 (21.0%)	122 (21.5%)	123 (21.7%)	96 (16.9%)	44 (7.8%)	12 (2.1%)	6 (1.1%)	12 (2.1%)	4.711
	女性	481 (100%)	(1.7%)	33 (6.9%)	99 (20.6%)	128 (26.6%)	111 (23.1%)	58 (12.1%)	29 (6.0%)	8 (1.7%)	4 (0.8%)	(0.6%)	4.405
	35~44 歳	455 (100%)	9 (2.0%)	22 (4.8%)	118 (25.9%)	104 (22.9%)	106 (23.3%)	59 (13.0%)	23 (5.1%)	6 (1.3%)	5 (1.1%)	(0.7%)	4.376
年齢	45~54 歳	418 (100%)	11 (2.6%)	24 (5.7%)	90 (21.5%)	100 (23.9%)	88 (21.1%)	59 (14.1%)	28 (6.7%)	10 (2.4%)	3 (0.7%)	5 (1.2%)	4.488
	55~64 歳	341 (100%)	(1.2%)	20 (5.9%)	50 (14.7%)	87 (25.5%)	74 (21.7%)	60 (17.6%)	28 (8.2%)	8 (2.3%)	(0.9%)	7 (2.1%)	4.777
	[卒業] 小学校・中学校	13 (100%)	(0.0%)	(7.7%)	6 (46.2%)	5 (38.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	3.615
学歴	[卒業]高等学校	400 (100%)	5 (1.3%)	24 (6.0%)	89 (22.3%)	93 (23.3%)	81 (20.3%)	59 (14.8%)	29 (7.3%)	10 (2.5%)	6 (1.5%)	4 (1.0%)	4.570
于庭	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	360 (100%)	5 (3.3%)	25 (6.9%)	64 (17.8%)	88 (24.4%)	82 (22.8%)	59 (16.4%)	19 (5.3%)	6 (1.7%)	(0.0%)	5 (1.4%)	4.447
	[卒業]大学・大学院	425 (100%)	6 (1.4%)	16 (3.8%)	93 (21.9%)	100 (23.5%)	103 (24.2%)	58 (13.6%)	30 (7.1%)	8 (1.9%)	5 (1.2%)	6 (1.4%)	4.609
	サービス職	107 (100%)	5 (4.7%)	8 (7.5%)	19 (17.8%)	32 (29.9%)	21 (19.6%)	15 (14.0%)	4 (3.7%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	(1.9%)	4.280
	生産工程・労務関連	171 (100%)	4 (2.3%)	10 (5.8%)	33 (19.3%)	42 (24.6%)	35 (20.5%)	24 (14.0%)	13 (7.6%)	4 (2.3%)	3 (1.8%)	(1.8%)	4.620
職種	事務系職種	427 (100%)	7 (1.6%)	22 (5.2%)	94 (22.0%)	96 (22.5%)	109 (25.5%)	51 (11.9%)	29 (6.8%)	9 (2.1%)	7 (1.6%)	(0.7%)	4.534
机化生	営業販売職	118 (100%)	(0.8%)	6 (5.1%)	29 (24.6%)	27 (22.9%)	25 (21.2%)	18 (15.3%)	(6.8%)	2 (1.7%)	(0.0%)	2 (1.7%)	4.517
	専門職・技術職	308 (100%)	4 (1.3%)	17 (5.5%)	65 (21.1%)	75 (24.4%)	63 (20.5%)	53 (17.2%)	21 (6.8%)	6 (1.9%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	4.549
	その他	83 (100%)	(3.6%)	3 (3.6%)	18 (21.7%)	19 (22.9%)	15 (18.1%)	17 (20.5%)	4 (4.8%)	3 (3.6%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	4.554
	100 万円未満	117 (100%)	(3.4%)	11 (9.4%)	31 (26.5%)	26 (22.2%)	22 (18.8%)	16 (13.7%)	6 (5.1%)	1 (0.9%)	(0.0%)	(0.0%)	4.094
	100~300万円未満	340 (100%)	8 (2.4%)	16 (4.7%)	72 (21.2%)	89 (26.2%)	83 (24.4%)	38 (11.2%)	19 (5.6%)	7 (2.1%)	(0.6%)	6 (1.8%)	4.476
年収	300~500万円未満	318 (100%)	6 (1.9%)	19 (6.0%)	72 (22.6%)	75 (23.6%)	69 (21.7%)	45 (14.2%)	18 (5.7%)	6 (1.9%)	5 (1.6%)	(0.9%)	4.478
+ -4X	500 ~ 700 万円未満	225 (100%)	(0.4%)	11 (4.9%)	50 (22.2%)	60 (26.7%)	41 (18.2%)	40 (17.8%)	14 (6.2%)	3 (1.3%)	(0.9%)	3 (1.3%)	4.569
	700 万円以上	205 (100%)	(2.0%)	9 (4.4%)	30 (14.6%)	38 (18.5%)	53 (25.9%)	37 (18.0%)	22 (10.7%)	7 (3.4%)	2 (1.0%)	3 (1.5%)	4.922
	不明	9 (100%)	(11.1%)	(0.0%)	3 (33.3%)	3 (33.3%)	(0.0%)	(22.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	3.788
	正規の職員・従業員	714 (100%)	11 (1.5%)	40 (5.6%)	147 (20.6%)	169 (23.7%)	154 (21.6%)	109 (15.3%)	52 (7.3%)	13 (1.8%)	9 (1.3%)	10 (1.4%)	4.595
就業	非正規の職員・従業員	355 (100%)	(2.3%)	20 (5.6%)	75 (21.1%)	83 (23.4%)	87 (24.5%)	47 (13.2%)	21 (5.9%)	7 (2.0%)	(0.6%)	5 (1.4%)	4.487
形態	会社などの役員	355 (100%)	(2.3%)	20 (5.6%)	75 (21.1%)	83 (23.4%)	87 (24.5%)	47 (13.2%)	21 (5.9%)	7 (2.0%)	(0.6%)	5 (1.4%)	4.487
	自営業主・家族従業者 ・内職	89 (100%)	4 (4.5%)	5 (5.6%)	24 (27.0%)	22 (24.7%)	15 (16.9%)	13 (14.6%)	5 (5.6%)	1 (1.0%)	(0.0%)	(0.0%)	4.157
	100 人未満	552 (100%)	14 (2.5%)	31 (5.6%)	123 (22.3%)	144 (26.1%)	128 (23.2%)	66 (12.0%)	31 (5.6%)	9 (1.6%)	3 (0.5%)	(0.5%)	4.353
	100~300 人未満	159 (100%)	(1.3%)	6 (3.8%)	31 (19.5%)	41 (25.8%)	29 (18.2%)	33 (20.8%)	12 (7.5%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	(0.6%)	4.667
従業員	300~500 人未満	56 (100%)	(0.0%)	3 (5.4%)	11 (19.6%)	14 (25.0%)	12 (21.4%)	8 (14.3%)	5 (8.9%)	1 (1.8%)	1 (1.8%)	1 (1.8%)	4.732
規模	500~1000 人未満	83 (100%)	(2.4%)	8 (9.6%)	19 (22.9%)	20 (24.1%)	14 (16.9%)	11 (13.3%)	5 (6.0%)	2 (2.4%)	1 (1.2%)	1 (1.2%)	4.349
	1000 人以上	263 (100%)	5 (1.9%)	14 (5.3%)	59 (22.4%)	55 (20.9%)	59 (22.4%)	42 (16.0%)	18 (6.8%)	5 (1.9%)	2 (0.8%)	4 (1.5%)	4.567
	公務	101 (100%)	1 (1.0%)	4 (4.0%)	15 (14.9%)	17 (16.8%)	26 (25.7%)	18 (17.8%)	8 (7.9%)	5 (5.0%)	2 (2.0%)	5 (5.0%)	5.188

2-3 ステージ別「広げる」「深める」の特徴

ステージ別に「広げる」「深める」の出現確率をみると、「広げる」はステージ 1 の 97.5%をピークにステージが上がるにつれて低下傾向にある。

一方、「深める」については、ステージ3の75.3%がステージ8までで最も高く、サンプル数が少ないので参考程度ではあるが、ステージ10まで存在する回答者はステージ10が88.9%と最も高い。

■図表 2-3-A ステージ別「広げる」「深める」出現確率(山または谷が1つ以上の割合)



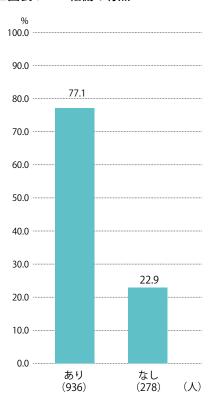
3 転機の概要

3-1 転機の有無比率

仕事の状況やプライベートな出来事などにより、仕事に向かう姿勢が大きく変わっただろうと思う ことを「転機」として有無や回数について回答を得た。

転機の有無についてみると、全体の77.1%が転機ありと回答している。これを属性別にみると、職種別では「営業販売職」「その他」、就業形態別では「会社などの役員」「自営業主・家族従業者・内職」で転機ありが8割以上で全体平均よりも高い。

■図表 3-1-A 転機の有無



■図表 3-1-B 属性別転機の有無

(人)

				(人)
		全体	あり	なし
全体		1214 (100%)	936 (77.1%)	278 (22.9%)
性別	男性	567 (100%)	424 (74.8%)	143 (25.2%)
<u> </u>	女性	481 (100%)	371 (77.1%)	110 (22.9%)
	35~44 歳	455 (100%)	339 (74.5%)	116 (25.5%)
年齢	45~54 歳	418 (100%)	321 (76.8%)	97 (23.2%)
	55~64 歳	341 (100%)	276 (76.8%)	65 (23.2%)
	[卒業]小学校・中学校	13 (100%)	6 (46.2%)	7 (53.8%)
学歴	[卒業]高等学校	400 (100%)	298 (74.5%)	102 (25.5%)
J Æ	[卒業] 専修各種学校・ 短期大学・高等工業専門学校	360 (100%)	279 (77.5%)	81 (22.5%)
	[卒業]大学・大学院	425 (100%)	340 (80.0%)	85 (20.0%)
	サービス職	107 (100%)	77 (72.0%)	30 (28.0%)
	生産工程・労務関連	171 (100%)	131 (77.2%)	39 (22.8%)
職種	事務系職種	427 (100%)	318 (74.5%)	109 (25.5%)
4成1主	営業販売職	118 (100%)	97 (82.2%)	21 (17.8%)
	専門職・技術職	308 (100%)	242 (78.6%)	66 (21.4%)
	その他	83 (100%)	70 (84.3%)	13 (15.7%)
	100 万円未満	117 (100%)	87 (74.4%)	30 (25.6%)
	100~300万円未満	340 (100%)	264 (77.6%)	76 (22.4%)
年収	300~500万円未満	318 (100%)	248 (78.0%)	70 (22.0%)
+4X	500 ~ 700 万円未満	225 (100%)	178 (79.1%)	47 (20.9%)
	700 万円以上	205 (100%)	152 (74.1%)	53 (25.9%)
	不明	9 (100%)	(77.8%)	(22.2%)
	正規の職員・従業員	714 (100%)	540 (75.6%)	174 (24.4%)
就業	非正規の職員・従業員	355 (100%)	272 (76.6%)	83 (23.4%)
形態	会社などの役員	56 (100%)	48 (85.7%)	8 (14.3%)
	自営業主・家族従業者・内職	89 (100%)	76 (85.4%)	13 (14.6%)
	100 人未満	552 (100%)	439 (85.4%)	113 (14.6%)
	100~300 人未満	159 (100%)	115 (85.4%)	44 (14.6%)
従業員 規模	300~500 人未満	56 (100%)	44 (78.6%)	12 (21.4%)
	500~1000 人未満	83 (100%)	65 (78.3%)	18 (21.7%)
	1000 人以上	263 (100%)	197 (74.9%)	66 (25.1%)
	公務	101 (100%)	76 (74.9%)	25 (25.1%)

3-2 転機の数比率

転機の数は、3を上限として設定し、1つめの転機を転機 A、2つめの転機を転機 B、3つめの転機を転機 Cと設定した。

転機の数で分布状況をみると、「転機数 2 回」が 34.0%と最も割合が高い。「転機数 1 回」、「転機数 3 回」については 20%強で同程度となっている。

属性別に転機数の平均値をみると、年齢別で「55 ~ 64 歳」、職種別で「営業販売職」及び「その他」、 就業形態別で「自営業主・家族従業者・内職」が全体の平均値よりも高い。

■図表 3-2-A 転機数



■図表 3-2-B 属性別転機数

		全体	0	1	2	3	平均値
全体		1214 (100%)	278 (22.9%)	268 (22.1%)	413 (34.0%)	255 (21.0%)	1.531
- M. Du	男性	567 (100%)	143 (25.2%)	124 (21.9%)	183 (32.3%)	117 (20.6%)	1.483
性別	女性	481 (100%)	110 (22.9%)	101 (21.0%)	162 (33.7%)	108 (22.5%)	1.557
	35~44 歳	455 (100%)	116 (25.5%)	111 (24.4%)	153 (33.6%)	75 (16.5%)	1.411
年齢	45~54 歳	418 (100%)	97 (23.2%)	97 (23.2%)	136 (32.5%)	88 (21.1%)	1.514
	55~64 歳	341 (100%)	65 (19.1%)	60 (17.6%)	124 (36.4%)	92 (27.0%)	1.713
	[卒業]小学校・中学校	13 (100%)	7 (53.8%)	5 (38.5%)	(7.7%)	(0.0%)	0.538
学歴	[卒業] 高等学校	400 (100%)	102 (25.5%)	84 (21.0%)	129 (32.3%)	85 (21.3%)	1.493
J E	[卒業]専修各種学校・ 短期大学・高等工業専門学校	360 (100%)	81 (22.5%)	68 (18.9%)	130 (36.1%)	81 (22.5%)	1.586
	[卒業]大学・大学院	425 (100%)	85 (20.0%)	108 (25.4%)	144 (33.9%)	88 (20.7%)	1.553
	サービス職	107 (100%)	30 (28.0%)	15 (14.0%)	35 (32.7%)	27 (25.2%)	1.551
	生産工程・労務関連	171 (100%)	39 (22.8%)	39 (22.8%)	60 (35.1%)	33 (19.3%)	1.509
職種	事務系職種	427 (100%)	109 (25.5%)	105 (24.6%)	131 (30.7%)	82 (19.2%)	1.436
4成7至	営業販売職	118 (100%)	21 (17.8%)	26 (22.0%)	45 (38.1%)	26 (22.0%)	1.644
	専門職・技術職	308 (100%)	66 (21.4%)	69 (22.4%)	106 (34.4%)	67 (21.8%)	1.565
	その他	83 (100%)	13 (15.7%)	14 (16.9%)	36 (43.4%)	20 (24.1%)	1.759
	100 万円未満	117 (100%)	30 (25.6%)	22 (18.8%)	35 (29.9%)	30 (25.6%)	1.556
	100~300万円未満	340 (100%)	76 (22.4%)	66 (19.4%)	117 (34.4%)	81 (23.8%)	1.597
年収	300~500万円未満	318 (100%)	70 (22.0%)	78 (24.5%)	114 (35.8%)	56 (17.6%)	1.491
+10	500~700万円未満	225 (100%)	47 (20.9%)	60 (26.7%)	73 (32.4%)	45 (20.0%)	1.516
	700 万円以上	205 (100%)	53 (25.9%)	41 (20.0%)	69 (33.7%)	42 (20.5%)	1.488
	不明	9 (100%)	(22.2%)	(11.1%)	5 (55.6%)	1 (11.1%)	1.556
	正規の職員・従業員	714 (100%)	174 (24.4%)	168 (23.5%)	232 (32.5%)	140 (19.6%)	1.473
就業	非正規の職員・従業員	355 (100%)	83 (23.4%)	64 (18.0%)	117 (33.0%)	91 (25.6%)	1.608
形態	会社などの役員	56 (100%)	8 (14.3%)	15 (26.8%)	25 (44.6%)	8 (14.3%)	1.589
	自営業主・家族従業者・内職	89 (100%)	13 (14.6%)	21 (23.6%)	39 (43.8%)	16 (18.0%)	1.652
	100 人未満	56 (100%)	8 (14.3%)	15 (26.8%)	25 (44.6%)	8 (14.3%)	1.589
	100~300 人未満	89 (100%)	13 (14.6%)	21 (23.6%)	39 (43.8%)	16 (18.0%)	1.652
従業員	300~500 人未満	552 (100%)	113 (20.5%)	125 (22.6%)	192 (34.8%)	122 (22.1%)	1.585
規模	500~1000 人未満	83 (100%)	18 (21.7%)	25 (30.1%)	27 (32.5%)	13 (15.7%)	1.422
	1000 人以上	263 (100%)	66 (25.1%)	54 (20.5%)	84 (31.9%)	59 (22.4%)	1.517
	公務	101 (100%)	25 (24.8%)	23 (228%)	33 (32.7%)	20 (19.8%)	1.475

3-3 転機のきっかけ

転機のきっかけをみると、「転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの仕事環境の大きな変化」が転機 A、B、Cともに 40%を超え、最も高い。また、転機 Aでは「結婚・恋愛」が 31.7%と最も高い。また最もあてはまる転機のきっかけをみると、転機 Aでは「転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの仕事環境の大きな変化」(34.4%)、「結婚・恋愛」(15.2%)、「昇進昇格・異動による仕事の変化」(10.7%)の順に高い。転機 Bでは、「転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの仕事環境の大きな変化」(27.1%)に次いで、「昇進昇格・異動による仕事の変化」(14.4%)となっており、転機 Aと比べて仕事の変化による影響が大きいといえる。

■図表 3-3-A 転機のきっかけ(複数回答)

	体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	果 仕事での大きな成	重要な人との出会	る経験 について深く考え は事の意味や価値	み・挫折・失敗	ラ・失業 会社の倒産・リスト	での経験社会活動など社外	学習経験と対外での自発的な	資格取得•起業独立	結婚・恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他
転機	935	458	180	68	129	140	157	61	16	27	74	296	204	73	48
A	(2.07)	(49.0%)	(19.3%)	(7.3%)	(13.8%)	(15.0%)	(16.8%)	(6.5%)	(1.7%)	(2.9%)	(7.9%)	(31.7%)	(21.8%)	(7.8%)	(5.1%)
転機	668	285	133	50	67	110	119	50	24	14	61	90	128	82	73
B	(1.93)	(42.7%)	(19.9%)	(7.5%)	(10.0%)	(16.5%)	(17.8%)	(7.5%)	(3.6%)	(2.1%)	(9.1%)	(13.5%)	(19.2%)	(12.3%)	(10.9%)
転機	256	112	53	16	24	56	49	19	7	5	18	26	34	35	35
C	(1.91)	(43.8%)	(20.7%)	(6.3%)	(9.4%)	(21.9%)	(19.1%)	(7.4%)	(2.7%)	(2.0%)	(7.0%)	(10.2%)	(13.3%)	(13.7%)	(13.4%)

■図表 3-3-B 転機のきっかけ(最もあてはまるきっかけ1つ)

	全体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化 昇進昇格・異動によ	仕事での大きな成	重要な人との出会	る経験 について深く考え は事の意味や価値	仕事での不満・悩	ラ・失業 会社の倒産・リスト	社会活動など社外	社外での自発的な	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他	不明
転機 A	935 (100%)	332 (34.4%)	100 (10.7%)	14 (1.5%)	38 (4.1%)	30 (3.2%)	44 (4.7%)	39 (4.2%)	(0.2%)	(0.7%)	28 (3.0%)	142 (15.2%)	94 (10.1%)	33 (3.5%)	39 (4.2%)	(0.3%)
転機 B	668 (100%)	181 (27.1%)	96 (14.4%)	18 (2.7%)	16 (2.4%)	17 (2.5%)	31 (4.6%)	38 (5.7%)	7 (1.0%)	(0.3%)	35 (5.2%)	43 (6.4%)	75 (11.2%)	53 (7.9%)	56 (8.4%)	
転機 C	256 (100%)	72 (28.1%)	35 (13.7%)	(3.1%)	5 (2.0%)	10 (3.9%)	16 (6.3%)	14 (5.5%)	1 (0.4%)	(0.4%)	11 (4.3%)	17 (6.6%)	12 (4.7%)	24 (9.4%)	27 (10.5%)	3 (1.2%)

転機 A の最もあてはまるきっかけを属性別にみると、「転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの仕事環境の大きな変化」「昇進昇格・異動による仕事の変化」という仕事の変化によるきっかけでは、「男性」「大学・大学院卒」「年収 700 万円以上」「会社などの役員」で全体平均よりも割合が高く、「結婚・恋愛」については、「女性」「高等学校卒」「サービス職」年収「100 万円未満」「非正規の職員・従業員」で全体平均より割合が高い特徴がみられる。

■図表 3-3-C 転機 A:きっかけ(あてはまるものすべて)

		全体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	仕事での大きな成	重要な人との出会	る経験 について深く考え は事の意味や価値	仕事での不満・悩	ラ・失業 会社の倒産・リスト	社会活動など社外	学習経験	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他
	注 体	935 (2.07)	458 (49.0%)	180 (19.3%)	68 (7.3%)	129 (13.8%)	140 (15.0%)	157 (16.8%)	61 (6.5%)	16 (1.7%)	27 (2.9%)	74 (7.9%)	296 (31.7%)	204 (21.8%)	73 (7.8%)	48 (5.1%)
性	男性	424 (2.06)	242 (57.1%)	111 (26.2%)	34 (8.0%)	53 (19.7%)	60 (14.2%)	71 (16.7%)	18 (4.2%)	7 (1.7%)	12 (2.8%)	23 (5.4%)	128 (30.2%)	75 (17.7%)	28 (6.6%)	13 (3.1%)
別	女性	370 (2.05)	144 (38.9%)	47 (12.7%)	19 (5.1%)	57 (19.4%)	54 (14.6%)	67 (18.1%)	33 (8.9%)	5 (1.4%)	10 (2.7%)	29 (7.8%)	128 (34.6%)	101 (27.3%)	31 (8.4%)	32 (8.6%)
	35~44 歳	339 (2.00)	171 (50.4%)	72 (21.2%)	25 (7.4%)	52 (15.3%)	52 (15.3%)	56 (16.5%)	21 (6.2%)	6 (1.8%)	6 (1.8%)	19 (5.6%)	100 (29.5%)	65 (19.2%)	22 (6.5%)	11 (3.2%)
年齢	45~54 歳	321 (2.05)	157 (48.9%)	50 (15.6%)	16 (5.0%)	35 (10.9%)	49 (15.3%)	69 (21.5%)	28 (8.7%)	4 (1.2%)	11 (3.4%)	28 (8.7%)	99 (30.8%)	61 (19.0%)	30 (9.3%)	22 (6.9%)
щР	55~64 歳	275 (2.16)	130 (47.3%)	58 (21.1%)	27 (9.8%)	42 (15.3%)	39 (14.2%)	32 (11.6%)	12 (4.4%)	6 (2.2%)	10 (3.6%)	27 (9.8%)	97 (35.3%)	78 (28.4%)	21 (7.6%)	15 (5.5%)
	[卒業] 小学校・中学校	6 (1.83)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	1 (16.7%)	1 (16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (16.7%)	(33.3%)	(33.3%)	(0.0%)
学	[卒業] 高等学校	298 (2.10)	135 (45.3%)	58 (19.5%)	22 (7.4%)	44 (14.8%)	45 (15.1%)	48 (16.1%)	24 (8.1%)	(0.7%)	4 (1.3%)	28 (9.4%)	108 (36.2%)	63 (21.1%)	24 (8.1%)	(7.1%)
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	279 (2.08)	123 (44.1%)	43 (15.4%)	23 (8.2%)	38 (13.6%)	36 (12.9%)	44 (15.8%)	25 (9.0%)	5 (1.8%)	12 (4.3%)	24 (8.6%)	98 (35.1%)	73 (26.2%)	20 (7.2%)	15 (5.4%)
_	[卒業]大学・大学院	339 (2.03)	189 (55.8%)	79 (23.3%)	21 (6.2%)	44 (13.0%)	56 (16.5%)	60 (17.7%)	10 (2.9%)	9 (2.7%)	11 (3.2%)	21 (6.2%)	89 (26.3%)	64 (18.9%)	24 (7.1%)	(3.2%)
	サービス職	77 (2.26)	44 (57.1%)	13 (16.9%)	7 (9.1%)	13 (16.9%)	15 (19.5%)	11 (14.3%)	4 (5.2%)	(0.0%)	1 (1.3%)	9 (11.7%)	31 (40.3%)	19 (24.7%)	4 (5.2%)	(3.9%)
	生産工程・労務関連	132 (2.05)	61 (46.2%)	21 (15.9%)	(5.3%)	17 (12.9%)	19 (14.4%)	30 (22.7%)	12 (9.1%)	3 (2.3%)	6 (4.5%)	(3.0%)	46 (34.8%)	22 (16.7%)	16 (12.1%)	(5.3%)
職	事務系職種	318 (2.06)	146 (45.9%)	66 (20.8%)	21 (6.6%)	51 (16.0%)	44 (13.8%)	46 (14.5%)	20 (6.3%)	4 (1.3%)	9 (2.8%)	20 (6.3%)	104 (32.7%)	78 (24.5%)	23 (7.2%)	23 (7.2%)
種	営業販売職	97 (2.12)	54 (55.7%)	20 (20.6%)	(7.2%)	15 (15.5%)	18 (18.6%)	(22.7%)	9 (9.3%)	(2.1%)	(2.1%)	(7.2%)	25 (25.8%)	15 (15.5%)	6 (6.2%)	(4.2%)
	専門職・技術職	242 (2.00)	124 (51.2%)	48 (19.8%)	18 (7.4%)	(9.9%)	34 (14.4%)	35 (14.5%)	(4.5%)	6 (2.5%)	7 (2.9%)	30 (12.4%)	70 (28.9%)	52 (21.5%)	17 (7.0%)	(3.3%)
_	その他	69 (2.04)	29 (42.0%)	12 (17.4%)	(11.6%)	(13.0%)	10 (14.5%)	13 (18.8%)	5 (7.2%)	(1.4%)	(2.9%)	(5.8%)	(29.0%)	18 (26.1%)	7 (10.1%)	(4.3%)
	100 万円未満	(2.24)	(35.6%)	15 (17.2%)	9 (10.3%)	13 (14.9%)	19 (21.8%)	14 (16.1%)	10 (11.5%)	(0.0%)	(1.1%)	10 (11.5%)	39 (44.8%)	(31.0%)	(3.4%)	(4.6%)
	100~300万円未満	263 (2.10)	116 (44.1%)	32 (12.2%)	18 (6.8%)	(12.5%)	43 (16.3%)	51 (19.4%)	(9.1%)	4 (1.5%)	(1.5%)	27 (10.3%)	(32.3%)	62 (23.6%)	(12.5%)	(7.2%)
年	300~500万円未満	248 (2.01)	136 (54.8%)	42 (16.9%)	14 (5.6%)	37 (14.9%)	(13.3%)	49 (19.8%)	18 (7.3%)	(0.8%)	12 (4.8%)	16 (6.5%)	65 (26.2%)	45 (18.1%)	(8.5%)	(3.6%)
収	500 ~ 700 万円未満	178 (2.03)	88 (49.4%)	43 (24.2%)	(5.6%)	25 (14.0%)	(11.8%)	28 (15.7%)	(3.9%)	7 (3.9%)	(3.4%)	(4.5%)	(34.3%)	(21.9%)	(3.9%)	(6.2%)
	700 万円以上	152 (2.07)	(54.6%)	(30.9%)	17 (11.2%)	(13.8%)	(15.8%)	14 (15.8%)	(1.3%)	(2.0%)	(2.6%)	(8.6%)	(28.9%)	(19.1%)	(5.9%)	(3.3%)
_	不明	(1.43)	(57.1%)	(14.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(28.6%)	(28.6%)	(0.0%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	540 (2.04)	278 (51.5%)	123 (22.8%)	(7.2%)	70 (13.0%)	70 (13.0%)	95 (17.6%)	26 (4.8%)	(2.0%)	(2.6%)	28 (5.2%)	167 (30.9%)	111 (20.6%)	(7.6%)	(5.2%)
就業形態	非正規の職員・従業員	(2.10)	115 (42.4%)	(14.0%)	15 (5.5%)	40 (14.8%)	46 (17.0%)	46 (17.0%)	(9.6%)	(0.4%)	(3.0%)	(9.2%)	98 (36.2%)	70 (25.8%)	(8.5%)	(6.3%)
態	会社などの役員	48 (2.04)	(66.7%)	(20.8%)	(8.3%)	9 (18.8%)	(16.7%)	(6.3%)	(4.3%)	(4.3%)	(4.3%)	(8.3%)	(25.0%)	6 (12.5%)	(6.1%)	(2.1%)
_	自営業主・家族従業者・内職	76 (2.16)	(43.4%)	(11.8%)	10 (13.2%)	(13.2%)	16 (21.1%)	13 (17.1%)	(9.2%)	(2.6%)	(3.9%)	(22.4%)	19 (25.0%)	17 (22.4%)	(7.9%)	(2.6%)
	100 人未満	(2.11)	203 (46.2%)	60 (13.7%)	(8.4%)	68 (15.5%)	72 (16.4%)	71 (16.2%)	(8.7%)	(1.4%)	(2.7%)	49 (11.2%)	145 (33.0%)	101 (23.0%)	(8.0%)	(6.8%)
従	100~300 人未満	(1.82)	(39.3%)	(27.0%)	(5.6%)	(7.9%)	(12.4%)	19 (21.3%)	(4.5%)	(1.1%)	(2.2%)	(5.6%)	(13.5%)	17 (19.5%)	14 (15.7%)	(6.7%)
従業員規模	300~500 人未満	(2.10)	(41.4%)	(31.0%)	(3.4%)	(13.8%)	5 (17.2%)	5 (17.2%)	(3.4%)	(3.4%)	(3.4%)	(6.9%)	(20.7%)	(17.2%)	5 (17.2%)	(13.8%)
規 模	500~1000 人未満	(1.65)	(27.5%)	(27.5%)	(7.5%)	(7.5%)	(10.0%)	5 (12.5%)	(10.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(2.5%)	(10.0%)	(27.5%)	(10.0%)	(7.5%)
	1000 人以上	143 (1.99)	74 (51.7%)	35 (24.5%)	(9.1%)	(8.4%)	25 (17.5%)	28 (19.6%)	(6.3%)	5 (3.5%)	(0.7%)	(7.0%)	(14.7%)	(14.0%)	(9.8%)	17 (11.9%)
	公務	53 (1.77)	25 (47.2%)	18 (34.0%)	(1.9%)	(9.4%)	7 (13.2%)	(15.1%)	(5.7%)	(3.8%)	(5.7%)	(5.7%)	(7.5%)	(15.1%)	(7.5%)	(5.7%)

■図表 3-3-D 転機 A:きっかけ(最ものものひとつ)

		全体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	果 仕事での大きな成	い 重要な人との出会	る経験 について深く考え	仕事での不満・悩	ラ・失業会社の倒産・リスト	での経験社会活動など社外	学習経験	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他	不明
全	: 体	935 (100%)	322 (34.3%)	100 (10.7%)	14 (1.5%)	38 (4.1%)	30 (3.2%)	44 (4.7%)	39 (4.2%)	(0.2%)	(0.7%)	(3.0%)	142 (15.2%)	94 (10.1%)	33 (3.5%)	39 (4.2%)	(0.3%)
性	男性	424 (100%)	178 (42.0%)	60 (14.2%)	8 (1.9%)	14 (3.3%)	16 (3.8%)	21 (5.0%)	15 (3.5%)	(0.2%)	(0.5%)	7 (1.7%)	58 (13.7%)	22 (5.2%)	14 (3.3%)	7 (1.7%)	(0.2%)
別	女性	370 (100%)	96 (25.9%)	28 (7.6%)	(0.8%)	20 (5.4%)	(2.2%)	21 (5.7%)	18 (4.9%)	(0.0%)	4 (1.1%)	9 (2.4%)	64 (17.3%)	58 (15.7%)	12 (3.2%)	29 (7.8%)	(0.0%)
,	35~44 歳	339 (100%)	132 (38.9%)	38 (11.2%)	7 (2.1%)	17 (5.0%)	(2.4%)	16 (4.7%)	15 (4.4%)	(0.3%)	(0.3%)	9 (2.7%)	42 (12.4%)	31 (9.1%)	11 (3.2%)	11 (3.2%)	(0.0%)
年齢	45~54 歳	321 (100%)	97 (30.2%)	33 (10.3%)	4 (1.2%)	9 (2.8%)	12 (3.7%)	19 (5.9%)	15 (4.7%)	(0.3%)	3 (0.9%)	12 (3.7%)	51 (15.9%)	31 (9.7%)	16 (5.0%)	16 (5.0%)	(0.6%)
	55~64 歳	275 (100%)	93 (33.8%)	29 (10.5%)	3 (1.1%)	12 (4.4%)	10 (3.6%)	9 (3.3%)	9 (3.3%)	(0.0%)	(1.1%)	7 (2.5%)	49 (17.8%)	32 (11.6%)	6 (2.2%)	12 (4.4%)	(0.4%)
	[卒業] 小学校・中学校	(100%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(0.0%)	1 (16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
学	[卒業]高等学校	298 (100%)	86 (28.9%)	31 (10.4%)	4 (1.3%)	15 (5.0%)	10 (3.4%)	12 (4.0%)	17 (5.7%)	(0.0%)	(0.3%)	(2.7%)	58 (19.5%)	29 (9.7%)	11 (3.7%)	16 (5.4%)	(0.0%)
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	279 (100%)	89 (31.9%)	26 (9.3%)	3 (1.1%)	9 (3.2%)	7 (2.5%)	12 (4.3%)	16 (5.7%)	(0.4%)	3 (1.1%)	(2.9%)	47 (16.8%)	38 (13.6%)	6 (2.2%)	14 (5.0%)	(0.0%)
_	[卒業]大学・大学院	339 (100%)	140 (41.3%)	43 (12.7%)	7 (2.1%)	11 (3.2%)	12 (3.5%)	19 (5.6%)	4 (1.2%)	(0.3%)	(0.9%)	11 (3.2%)	36 (10.6%)	26 (7.7%)	15 (4.4%)	8 (2.4%)	(0.9%)
	サービス職	77 (100%)	27 (35.1%)	4 (5.2%)	1 (1.3%)	6 (7.8%)	(3.9%)	4 (5.2%)	(2.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.3%)	19 (24.7%)	(9.1%)	(0.0%)	3 (3.9%)	(0.0%)
	生産工程・労務関連	132 (100%)	39 (29.5%)	11 (8.3%)	(0.8%)	(6.1%)	5 (3.8%)	9 (6.8%)	9 (6.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.5%)	26 (19.7%)	(7.6%)	(6.1%)	4 (3.0%)	(0.0%)
職	事務系職種	318 (100%)	105 (33.0%)	(11.9%)	(0.6%)	(4.1%)	(2.8%)	(3.5%)	13 (4.1%)	(0.0%)	(0.9%)	(2.8%)	55 (17.3%)	(9.7%)	(3.1%)	(6.0%)	(0.0%)
種	営業販売職	97 (100%)	38 (39.2%)	12 (12.4%)	(3.1%)	(3.1%)	(4.1%)	(7.2%)	(4.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.1%)	11 (11.3%)	(6.2%)	(2.1%)	(3.1%)	(1.0%)
	専門職・技術職	242 (100%)	93 (38.4%)	27 (11.2%)	7 (2.9%)	6 (2.5%)	6 (2.5%)	10 (4.1%)	9 (3.7%)	(0.8%)	(0.8%)	11 (4.5%)	22 (9.1%)	28 (11.6%)	11 (4.5%)	7 (2.9%)	(0.4%)
	その他	69 (100%)	20 (29.0%)	(11.6%)	(0.0%)	(2.9%)	(4.3%)	(4.3%)	(2.9%)	(0.0%)	(2.9%)	(2.9%)	(13.0%)	12 (17.4%)	(2.9%)	(4.3%)	(1.4%)
	100 万円未満	87 (100%)	(23.0%)	(9.2%)	(1.1%)	(2.3%)	(5.7%)	(3.4%)	(5.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.1%)	(26.4%)	15 (17.2%)	(0.0%)	(4.6%)	(0.0%)
	100~300万円未満	263 (100%)	75 (28.5%)	(4.9%)	(0.4%)	(4.2%)	(3.0%)	13 (4.9%)	16 (6.1%)	(0.4%)	(0.4%)	(3.8%)	48 (18.3%)	(14.1%)	(4.9%)	15 (5.7%)	(0.4%)
年	300~500万円未満	248 (100%)	94 (37.9%)	(8.9%)	(0.8%)	(6.9%)	(2.8%)	(7.7%)	(4.0%)	(0.0%)	(1.6%)	(4.4%)	(10.9%)	(5.2%)	(5.6%)	(3.2%)	(0.0%)
収	500~700万円未満	178 (100%)	67 (37.6%)	27 (15.2%)	(2.2%)	(3.9%)	(3.9%)	(2.2%)	(3.9%)	(0.0%)	(0.6%)	(1.1%)	(12.4%)	17 (9.6%)	(1.7%)	(5.1%)	(0.6%)
	700 万円以上	152 (100%)	62 (40.8%)	29 (19.1%)	6 (3.9%)	(0.7%)	(2.0%)	5 (3.3%)	(0.7%)	(0.7%)	(0.7%)	(2.6%)	22 (14.5%)	(6.6%)	(2.0%)	(2.0%)	(0.7%)
	不明	(100%)	(57.1%)	(14.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(28.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	540 (100%)	202 (37.4%)	74 (13.7%)	(1.7%)	(3.1%)	(3.0%)	29 (5.4%)	(3.5%)	(0.2%)	(0.4%)	(1.7%)	75 (13.9%)	(8.0%)	(4.1%)	(3.9%)	(0.2%)
就業形態	非正規の職員・従業員	271 (100%)	77 (28.4%)	(5.5%)	(0.7%)	17 (6.3%)	(3.0%)	(4.8%)	15 (5.5%)	(0.0%)	4 (1.5%)	(3.0%)	52 (19.2%)	(14.0%)	(2.6%)	15 (5.5%)	(0.0%)
態	会社などの役員	48 (100%)	(45.8%)	5 (10.4%)	(4.2%)	(4.2%)	(4.2%)	(0.0%)	(2.1%)	(0.0%)	(2.1%)	(2.1%)	7 (14.6%)	(4.2%)	(2.1%)	(2.1%)	(2.1%)
	自営業主・家族従業者 ・内職	76 (100%)	(27.6%)	(7.9%)	(1.3%)	(2.6%)	(5.3%)	(2.6%)	(5.3%)	(1.3%)	(0.0%)	10 (13.2%)	(10.5%)	11 (14.5%)	(3.9%)	(2.6%)	(1.3%)
	100 人未満	439 (100%)	135 (30.8%)	(7.1%)	7 (1.6%)	(4.8%)	16 (3.6%)	18 (4.1%)	(5.0%)	(0.2%)	(0.7%)	(5.2%)	68 (15.5%)	49 (11.2%)	(3.9%)	25 (5.7%)	(0.7%)
2¥	100~300 人未満	115 (100%)	+	13 (11.3%)	(1.7%)	(2.6%)	(2.6%)	(8.7%)	5 (4.3%)	(0.9%)	(0.0%)	(1.7%)	21 (18.3%)	(8.7%)	(0.9%)	(3.5%)	(0.0%)
従業員!	300~500 人未満	44 (100%)	12 (27.3%)	7 (15.9%)	(0.0%)	(2.3%)	(4.5%)	(2.3%)	(4.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	9 (20.5%)	(9.1%)	(9.1%)	(4.5%)	(0.0%)
規模	500~1000 人未満	65 (100%)	29 (44.6%)	10 (15.4%)	(0.0%)	1 (1.5%)	(1.5%)	(3.1%)	(4.6%)	(0.0%)	(1.5%)	(0.0%)	11 (16.9%)	(9.2%)	(0.0%)	(1.5%)	(0.0%)
	1000 人以上	196 (100%)	78 (39.8%)	24 (12.2%)	(2.0%)	9 (4.6%)	(3.6%)	(4.6%)	7 (3.6%)	(0.0%)	(1.0%)	(1.0%)	24 (12.2%)	(9.7%)	(3.6%)	(2.0%)	(0.0%)
	公務	76 (100%)	(36.8%)	15 (19.7%)	(1.3%)	(3.9%)	(1.3%)	(5.3%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (1.3%)	(1.3%)	9 (11.8%)	(7.9%)	(5.3%)	(3.9%)	(0.0%)

■図表 3-3-E 転機 B: きっかけ(あてはまるものすべて)

		全体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	仕事での大きな成	重要な人との出会	る経験 について深く考え 仕事の意味や価値	み・挫折·失敗 仕事での不満・悩	ラ・失業会社の倒産・リスト	での経験社会活動など社外	学習経験	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他
全	注体	668 (1.93)	285 (42.7%)	133 (19.9%)	50 (7.5%)	67 (10.0%)	110 (16.5%)	119 (17.8%)	50 (7.5%)	(3.6%)	14 (2.1%)	61 (9.1%)	90 (13.5%)	128 (19.2%)	82 (12.3%)	73 (10.9%)
性	男性	300 (1.93)	139 (46.3%)	90 (30.3%)	19 (6.3%)	27 (9.0%)	45 (15.0%)	53 (17.7%)	21 (7.0%)	11 (3.7%)	4 (1.3%)	16 (5.3%)	49 (16.3%)	44 (14.7%)	33 (11.0%)	(9.3%)
別	女性	270 (1.89)	111 (41.1%)	24 (8.9%)	18 (6.7%)	25 (9.3%)	42 (15.6%)	55 (20.4%)	23 (8.5%)	(3.0%)	5 (1.9%)	(8.1%)	31 (11.5%)	66 (24.4%)	40 (14.8%)	39 (14.4%)
-	35~44 歳	228 (1.97)	94 (41.2%)	56 (24.6%)	16 (7.0%)	27 (11.8%)	40 (17.5%)	48 (21.1%)	6 (2.6%)	(3.5%)	6 (2.6%)	20 (8.8%)	47 (20.6%)	49 (21.5%)	17 (7.5%)	16 (7.0%)
年齢	45~54 歳	224 (1.92)	101 (45.1%)	32 (14.3%)	13 (5.8%)	(9.8%)	31 (13.8%)	40 (17.9%)	28 (12.5%)	7 (3.1%)	6 (2.7%)	17 (7.6%)	31 (13.8%)	40 (17.9%)	30 (13.4%)	32 (14.3%)
	55~64 歳	216 (1.88)	90 (41.7%)	45 (20.8%)	(9.7%)	18 (8.3%)	39 (18.1%)	31 (14.4%)	16 (7.4%)	9 (4.2%)	(0.9%)	24 (11.1%)	12 (5.6%)	39 (18.1%)	35 (16.2%)	25 (11.6%)
	[卒業] 小学校・中学校	(2.00)	(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
学	[卒業]高等学校	214 (1.94)	97 (45.3%)	35 (16.4%)	(9.8%)	15 (7.0%)	33 (15.4%)	45 (21.0%)	26 (12.1%)	6 (2.8%)	(0.0%)	21 (9.8%)	34 (15.9%)	39 (18.2%)	21 (9.8%)	(10.3%)
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	211 (1.92)	80 (37.9%)	39 (18.5%)	16 (7.6%)	28 (13.3%)	39 (18.5%)	34 (16.1%)	10 (4.7%)	6 (2.8%)	4 (1.9%)	24 (11.4%)	18 (8.5%)	49 (23.2%)	34 (16.1%)	24 (11.4%)
	[卒業]大学・大学院	232 (1.89)	103 (44.4%)	57 (24.6%)	12 (5.2%)	(9.1%)	36 (15.5%)	38 (16.4%)	12 (5.2%)	11 (4.7%)	9 (3.9%)	15 (6.5%)	37 (15.9%)	37 (15.9%)	23 (9.9%)	27 (11.6%)
	サービス職	62 (1.98)	27 (43.5%)	10 (16.1%)	7 (11.3%)	9 (14.5%)	14 (22.6%)	12 (19.4%)	(8.1%)	(3.2%)	1 (1.6%)	(12.9%)	6 (9.7%)	(12.9%)	9 (14.5%)	(8.1%)
	生産工程・労務関連	93 (1.72)	36 (38.7%)	17 (18.3%)	(2.2%)	(3.2%)	10 (10.8%)	13 (14.0%)	13 (14.0%)	(3.2%)	(0.0%)	(4.3%)	13 (14.0%)	18 (19.4%)	15 (16.1%)	13 (14.0%)
職	事務系職種	213 (1.93)	96 (45.1%)	44 (20.7%)	11 (5.2%)	(9.9%)	32 (15.0%)	44 (20.7%)	20 (9.4%)	7 (3.3%)	3 (1.4%)	17 (8.0%)	27 (12.7%)	37 (17.4%)	30 (14.1%)	22 (10.3%)
種	営業販売職	71 (1.96)	25 (35.2%)	15 (21.1%)	(9.9%)	(9.9%)	12 (16.9%)	19 (26.8%)	(1.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.2%)	15 (21.1%)	22 (31.0%)	5 (7.0%)	(11.3%)
	専門職・技術職	173 (1.98)	73 (42.2%)	37 (21.4%)	19 (11.0%)	19 (11.0%)	32 (18.5%)	24 (13.9%)	(5.2%)	9 (5.2%)	5 (2.9%)	23 (13.3%)	26 (15.0%)	30 (17.3%)	18 (10.4%)	18 (10.4%)
	その他	56 (1.98)	28 (50.0%)	10 (17.9%)	(7.1%)	8 (14.3%)	10 (17.9%)	7 (12.5%)	(3.6%)	3 (5.4%)	5 (8.9%)	6 (10.7%)	(5.4%)	13 (23.2%)	5 (8.9%)	7 (12.5%)
	100 万円未満	65 (1.88)	18 (27.7%)	(3.1%)	9 (13.8%)	6 (9.2%)	10 (15.4%)	9 (13.8%)	5 (7.7%)	(4.6%)	(0.0%)	(6.2%)	12 (18.5%)	24 (36.9%)	12 (18.5%)	(12.3%)
	100~300万円未満	198 (1.84)	92 (46.5%)	18 (9.1%)	9 (4.5%)	17 (8.6%)	29 (14.6%)	40 (20.2%)	21 (10.6%)	5 (2.5%)	(1.5%)	18 (9.1%)	20 (10.1%)	35 (17.7%)	25 (12.6%)	32 (16.2%)
年	300~500万円未満	170 (2.06)	80 (47.1%)	33 (19.4%)	15 (8.8%)	22 (12.9%)	33 (19.4%)	27 (15.9%)	15 (8.8%)	6 (3.5%)	5 (2.9%)	21 (12.4%)	24 (14.1%)	31 (18.2%)	25 (14.7%)	14 (8.2%)
収	500~700万円未満	118 (1.91)	48 (40.7%)	34 (28.8%)	(5.1%)	(9.3%)	22 (18.6%)	24 (20.3%)	6 (5.1%)	(6.8%)	(0.8%)	(6.8%)	20 (16.9%)	21 (17.8%)	11 (9.3%)	5 (4.2%)
	700 万円以上	111 (1.95)	44 (39.6%)	45 (40.5%)	(9.9%)	11 (9.9%)	16 (14.4%)	18 (16.2%)	(1.8%)	(1.8%)	5 (4.5%)	(9.0%)	14 (12.6%)	16 (14.4%)	(7.2%)	14 (12.6%)
	不明	(1.33)	(50.0%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(16.7%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(16.7%)	(16.7%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	372 (1.97)	170 (45.7%)	99 (26.6%)	21 (5.6%)	39 (10.5%)	56 (15.1%)	72 (19.4%)	26 (7.0%)	12 (3.2%)	7 (1.9%)	23 (6.2%)	62 (16.7%)	61 (16.4%)	46 (12.4%)	37 (9.9%)
就業形態	非正規の職員・従業員	208 (1.80)	85 (40.9%)	16 (7.7%)	17 (8.2%)	(6.3%)	33 (15.9%)	38 (18.3%)	19 (9.1%)	7 (3.4%)	(1.0%)	16 (7.7%)	20 (9.6%)	51 (24.5%)	28 (13.5%)	30 (14.4%)
形態	会社などの役員	33 (1.94)	10 (30.3%)	12 (36.4%)	(6.1%)	5 (15.2%)	7 (21.2%)	(9.1%)	(3.0%)	(6.1%)	(9.1%)	7 (21.2%)	(9.1%)	5 (15.2%)	(6.1%)	(6.1%)
	自営業主・家族従業者 ・内職 	55 (2.11)	20 (36.4%)	(10.9%)	10 (18.2%)	10 (18.2%)	14 (25.5%)	(10.9%)	(7.3%)	(5.5%)	(3.6%)	15 (27.3%)	(9.1%)	(20.0%)	(10.9%)	(7.3%)
	100 人未満	314 (1.97)	128 (40.8%)	36 (11.5%)	(8.6%)	36 (11.5%)	58 (18.5%)	54 (17.2%)	29 (9.2%)	13 (4.1%)	7 (2.2%)	40 (12.7%)	43 (13.7%)	67 (21.3%)	41 (13.1%)	40 (12.7%)
Z.V.	100~300 人未満	89 (1.82)	35 (39.3%)	24 (27.0%)	5 (5.6%)	(7.9%)	11 (12.4%)	19 (21.3%)	4 (4.5%)	1 (1.1%)	(2.2%)	5 (5.6%)	12 (13.5%)	17 (19.1%)	14 (15.7%)	6 (6.7%)
従業員規模	300~500 人未満	29 (2.10)	12 (41.4%)	9 (31.0%)	(3.4%)	4 (13.8%)	5 (17.2%)	5 (17.2%)	(3.4%)	(3.4%)	(3.4%)	(6.9%)	6 (20.7%)	5 (17.2%)	5 (17.2%)	(13.8%)
規模	500~1000 人未満	40 (1.65)	11 (27.5%)	11 (27.5%)	(7.5%)	(7.5%)	4 (10.0%)	5 (12.5%)	4 (10.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(2.5%)	4 (10.0%)	11 (27.5%)	4 (10.0%)	(7.5%)
	1000 人以上	143 (1.99)	74 (51.7%)	35 (24.5%)	(9.1%)	(8.4%)	25 (17.5%)	28 (19.6%)	9 (6.3%)	5 (3.5%)	(0.7%)	(7.0%)	21 (14.7%)	20 (14.0%)	14 (9.8%)	17 (11.9%)
	公務	53 (1.77)	25 (47.2%)	18 (34.0%)	(1.9%)	5 (9.4%)	7 (13.2%)	8 (15.1%)	(5.7%)	(3.8%)	(5.7%)	(5.7%)	(7.5%)	(15.1%)	4 (7.5%)	(5.7%)

■図表 3-3-F 転機 B:きっかけ(最ものものひとつ)

		全 体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化 昇進昇格・異動によ	果 仕事での大きな成	い重要な人との出会	る経験 について深く考え 仕事の意味や価値	み・挫折・失敗 仕事での不満・悩	ラ・失業会社の倒産・リスト	での経験社会活動など社外	学習経験	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他
全	: 体	668 (100%)	181 (27.1%)	96 (14.4%)	18 (2.7%)	16 (2.4%)	17 (2.5%)	31 (4.6%)	38 (5.7%)	7 (1.0%)	(0.3%)	35 (5.2%)	43 (6.4%)	75 (11.2%)	53 (7.9%)	56 (8.4%)
性	男性	300 (100%)	86 (28.7%)	65 (21.7%)	5 (1.7%)	(3.0%)	5 (1.7%)	16 (5.3%)	16 (5.3%)	1 (0.3%)	(0.3%)	6 (2.0%)	24 (8.0%)	18 (6.0%)	25 (8.3%)	23 (7.7%)
別	女性	270 (100%)	74 (27.4%)	17 (6.3%)	7 (2.6%)	(0.7%)	(3.3%)	14 (5.2%)	17 (6.3%)	(0.7%)	1 (0.4%)	14 (5.2%)	14 (5.2%)	51 (18.9%)	21 (7.8%)	27 (10.0%)
	35~44 歳	228 (100%)	59 (25.9%)	42 (18.4%)	(3.5%)	9 (3.9%)	(3.1%)	14 (6.1%)	5 (2.2%)	3 (1.3%)	(0.9%)	12 (5.3%)	20 (8.8%)	28 (12.3%)	(3.5%)	(4.8%)
年齢	45~54 歳	224 (100%)	58 (25.9%)	24 (10.7%)	4 (1.8%)	(0.9%)	(3.1%)	(3.6%)	21 (9.4%)	1 (0.4%)	(0.0%)	10 (4.5%)	19 (8.5%)	24 (10.7%)	21 (9.4%)	25 (11.2%)
щР	55~64 歳	216 (100%)	64 (29.6%)	30 (13.9%)	6 (2.8%)	5 (2.3%)	3 (1.4%)	9 (4.2%)	12 (5.6%)	3 (1.4%)	(0.0%)	13 (6.0%)	4 (1.9%)	23 (10.6%)	24 (11.1%)	(9.3%)
	[卒業] 小学校・中学校	(100%)	(0.0%)	(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
学	[卒業]高等学校	214 (100%)	64 (29.9%)	24 (11.2%)	6 (2.8%)	5 (2.3%)	9 (4.2%)	11 (5.1%)	17 (7.9%)	1 (0.5%)	(0.0%)	(3.7%)	13 (6.1%)	25 (11.7%)	12 (5.6%)	19 (8.9%)
歴	[卒業]専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	211 (100%)	51 (24.2%)	29 (13.7%)	5 (2.4%)	4 (1.9%)	3 (1.4%)	9 (4.3%)	9 (4.3%)	(0.9%)	(0.5%)	17 (8.1%)	(3.8%)	34 (16.1%)	22 (10.4%)	(8.1%)
	[卒業]大学・大学院	232 (100%)	64 (27.6%)	41 (17.7%)	6 (2.6%)	6 (2.6%)	4 (1.7%)	11 (4.7%)	11 (4.7%)	4 (1.7%)	1 (0.4%)	10 (4.3%)	21 (9.1%)	16 (6.9%)	17 (7.3%)	20 (8.6%)
	サービス職	62 (100%)	20 (32.3%)	5 (8.1%)	(3.2%)	(3.2%)	1 (1.6%)	(4.8%)	3 (4.8%)	(3.2%)	(0.0%)	5 (8.1%)	(4.8%)	4 (6.5%)	8 (12.9%)	(6.5%)
	生産工程・労務関連	93 (100%)	20 (21.5%)	15 (16.1%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	6 (6.5%)	9 (9.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.2%)	(2.2%)	11 (11.8%)	13 (14.0%)	12 (12.9%)
職	事務系職種	213 (100%)	62 (29.1%)	32 (15.0%)	3 (1.4%)	6 (2.8%)	5 (2.3%)	8 (3.8%)	15 (7.0%)	(0.9%)	(0.5%)	10 (4.7%)	16 (7.5%)	21 (9.9%)	17 (8.0%)	15 (7.0%)
種	営業販売職	71 (100%)	17 (23.9%)	8 (11.3%)	4 (5.6%)	(2.8%)	(4.2%)	3 (4.2%)	1 (1.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.8%)	5 (7.0%)	17 (23.9%)	(2.8%)	(9.9%)
	専門職・技術職	173 (100%)	42 (24.3%)	28 (16.2%)	7 (4.0%)	(1.7%)	(2.3%)	(4.6%)	9 (5.2%)	(0.6%)	(0.6%)	15 (8.7%)	15 (8.7%)	15 (8.7%)	11 (6.4%)	14 (8.1%)
	その他	56 (100%)	20 (35.7%)	8 (14.3%)	(1.8%)	(3.6%)	(5.4%)	3 (5.4%)	1 (1.8%)	(3.6%)	(0.0%)	(1.8%)	(3.6%)	7 (12.5%)	(3.6%)	(7.1%)
	100 万円未満	65 (100%)	11 (16.9%)	(3.1%)	3 (4.6%)	(0.0%)	1 (1.5%)	2 (3.1%)	1 (1.5%)	1 (1.5%)	(0.0%)	(4.6%)	7 (10.8%)	19 (29.2%)	11 (16.9%)	(6.2%)
	100~300万円未満	198 (100%)	59 (29.8%)	13 (6.6%)	(1.0%)	5 (2.5%)	(4.0%)	10 (5.1%)	14 (7.1%)	(1.0%)	(0.5%)	12 (6.1%)	(4.0%)	27 (13.6%)	12 (6.1%)	25 (12.6%)
年	300~500万円未満	170 (100%)	52 (30.6%)	18 (10.6%)	7 (4.1%)	(1.8%)	(1.8%)	5 (2.9%)	14 (8.2%)	2 (1.2%)	(0.0%)	12 (7.1%)	7 (4.1%)	17 (10.0%)	19 (11.2%)	(6.5%)
収	500~700万円未満	118 (100%)	31 (26.3%)	25 (21.2%)	(1.7%)	4 (3.4%)	(3.4%)	11 (9.3%)	6 (5.1%)	(0.8%)	(0.0%)	4 (3.4%)	13 (11.0%)	(6.8%)	5 (4.2%)	(3.4%)
	700 万円以上	111 (100%)	25 (22.5%)	37 (33.3%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	(0.9%)	3 (2.7%)	2 (1.8%)	1 (0.9%)	(0.9%)	4 (3.6%)	(7.2%)	4 (3.6%)	5 (4.5%)	12 (10.8%)
	不明	6 (100%)	(50.0%)	1 (16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	0 (0.0%)	1 (16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (16.7%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	372 (100%)	98 (26.3%)	72 (19.4%)	7 (1.9%)	9 (2.4%)	(2.2%)	23 (6.2%)	22 (5.9%)	(0.3%)	(0.3%)	10 (2.7%)	32 (8.6%)	32 (8.6%)	27 (7.3%)	30 (8.1%)
就業形態	非正規の職員・従業員	208 (100%)	66 (31.7%)	10 (4.8%)	5 (2.4%)	(1.0%)	6 (2.9%)	7 (3.4%)	12 (5.8%)	(1.0%)	(0.5%)	11 (5.3%)	7 (3.4%)	39 (18.8%)	20 (9.6%)	20 (9.6%)
形態	会社などの役員	33 (100%)	7 (21.2%)	10 (30.3%)	(0.0%)	(9.1%)	(3.0%)	0 (0.0%)	(3.0%)	2 (6.1%)	(0.0%)	5 (15.2%)	(3.0%)	(0.0%)	(3.0%)	(6.1%)
	自営業主・家族従業者 ・内職	55 (100%)	10 (18.2%)	(7.3%)	(10.9%)	(3.6%)	(3.6%)	1 (1.8%)	3 (5.5%)	(3.6%)	(0.0%)	9 (16.4%)	(5.5%)	(7.3%)	5 (9.1%)	(7.3%)
	100 人未満	314 (100%)	73 (23.2%)	26 (8.3%)	13 (4.1%)	8 (2.5%)	10 (3.2%)	16 (5.1%)	22 (7.0%)	6 (1.9%)	(0.0%)	26 (8.3%)	21 (6.7%)	38 (12.1%)	27 (8.6%)	(8.9%)
	100~300 人未満	89 (100%)	24 (27.0%)	16 (18.0%)	2 (2.2%)	1 (1.1%)	(2.2%)	6 (6.7%)	4 (4.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.2%)	6 (6.7%)	11 (12.4%)	9 (10.1%)	6 (6.7%)
従業員規模	300~500 人未満	29 (100%)	8 (27.6%)	5 (17.2%)	0 (0.0%)	(3.4%)	(0.0%)	1 (3.4%)	1 (3.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.4%)	(0.0%)	5 (17.2%)	3 (10.3%)	4 (13.8%)
規模	500~1000 人未満	40 (100%)	6 (15.0%)	7 (17.5%)	1 (2.5%)	1 (2.5%)	(5.0%)	3 (7.5%)	3 (7.5%)	0 (0.0%)	(0.0%)	1 (2.5%)	(5.0%)	9 (22.5%)	(5.0%)	(7.5%)
	1000 人以上	143 (100%)	53 (37.1%)	26 (18.2%)	2 (1.4%)	(2.1%)	2 (1.4%)	(2.1%)	5 (3.5%)	(0.7%)	(0.7%)	(2.8%)	10 (7.0%)	(5.6%)	12 (8.4%)	13 (9.1%)
	公務	53 (100%)	17 (32.1%)	16 (30.2%)	(0.0%)	(3.8%)	(1.9%)	(3.8%)	3 (5.7%)	(0.0%)	(1.9%)	(1.9%)	(7.5%)	(7.5%)	(0.0%)	(3.8%)

■図表 3-3-G 転機 C:きっかけ(あてはまるものすべて)

		全体	事環境の大きな変化勤、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	仕事での大きな成	重要な人との出会	る経験 について深く考え 仕事の意味や価値	み・挫折・失敗 仕事での不満・悩	ラ・失業 会社の倒産・リスト	社会活動など社外	学習経験社外での自発的な	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他
全	: 体	256 (1.91)	112 (43.8%)	53 (20.7%)	16 (6.3%)	(9.4%)	56 (21.9%)	49 (19.1%)	19 (7.4%)	7 (2.7%)	5 (2.0%)	18 (7.0%)	26 (10.2%)	34 (13.3%)	35 (13.7%)	35 (13.7%)
性	男性	117 (1.97)	65 (55.6%)	34 (29.1%)	10 (8.5%)	11 (9.4%)	27 (23.1%)	21 (17.9%)	4 (3.4%)	(2.6%)	3 (2.6%)	5 (4.3%)	11 (9.4%)	12 (10.3%)	11 (9.4%)	13 (11.1%)
別	女性	109 (1.85)	38 (34.9%)	14 (12.8%)	(3.7%)	9 (8.3%)	20 (18.3%)	23 (21.1%)	10 (9.2%)	(2.8%)	2 (1.8%)	6 (5.5%)	13 (11.9%)	19 (17.4%)	23 (21.1%)	18 (16.5%)
_	35~44 歳	75 (2.03)	32 (42.7%)	24 (32.0%)	10 (13.3%)	(8.0%)	14 (18.7%)	17 (22.7%)	(5.3%)	(4.0%)	3 (4.0%)	(5.3%)	8 (10.7%)	14 (18.7%)	(8.0%)	(9.3%)
年齢	45~54 歳	88 (1.99)	37 (42.0%)	16 (18.2%)	4 (4.5%)	12 (13.6%)	26 (29.5%)	20 (22.7%)	4 (4.5%)	(1.1%)	1 (1.1%)	(9.1%)	12 (13.6%)	10 (11.4%)	15 (17.0%)	9 (10.2%)
	55~64 歳	93 (1.74)	43 (46.2)	13 (14.0%)	(2.2%)	6 (6.5%)	16 (17.2%)	12 (12.9%)	11 (11.8%)	(3.2%)	1 (1.1%)	6 (6.5%)	6 (6.5%)	10 (10.8%)	14 (15.1%)	19 (20.4%)
	[卒業] 小学校・中学校	(0.0)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
学	[卒業]高等学校	85 (1.99)	41 (48.2%)	14 (16.4%)	4 (4.7%)	11 (12.9%)	18 (21.2%)	18 (21.2%)	(9.4%)	1 (1.2%)	(0.0%)	(7.1%)	9 (10.6%)	13 (15.3%)	10 (11.8%)	16 (18.8%)
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	81 (1.79)	28 (34.6%)	13 (16.0%)	5 (6.2%)	(4.9%)	14 (173%)	19 (23.5%)	6 (7.4%)	(3.7%)	2 (2.5%)	(8.6%)	(9.9%)	12 (14.8%)	13 (16.0%)	11 (13.6%)
	[卒業]大学・大学院	89 (1.96)	43 (48.3%)	26 (29.2%)	(7.9%)	(9.0%)	(27.0%)	12 (13.5%)	(5.6%)	(3.4%)	(3.4%)	(5.6%)	(10.1%)	(10.1%)	12 (13.5%)	(9.0%)
	サービス職	27 (1.93)	(33.3%)	4 (14.8%)	(7.4%)	6 (22.2%)	7 (25.9%)	4 (14.8%)	(7.4%)	(3.7%)	(0.0%)	5 (18.5%)	4 (14.8%)	5 (18.5%)	(0.0%)	(11.1%)
	生産工程・労務関連	33 (1.73)	17 (51.5%)	4 (12.1%)	(6.1%)	(6.1%)	4 (12.1%)	6 (18.2%)	(9.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(9.1%)	4 (12.1%)	6 (18.2%)	(18.2%)
職	事務系職種	82 (1.91)	36 (43.9%)	21 (25.6%)	(6.1%)	(8.5%)	14 (17.1%)	17 (20.7%)	(6.1%)	(1.2%)	(0.0%)	(7.3%)	(9.8%)	12 (14.6%)	12 (14.6%)	13 (15.9%)
種	営業販売職	26 (2.15)	14 (53.8%)	5 (19.2%)	(7.7%)	(3.8%)	(30.6%)	6 (23.1%)	(3.8%)	(3.8%)	(0.0%)	(3.8%)	(7.7%)	4 (15.4%)	(26.9%)	4 (15.4%)
	専門職・技術職	67 (1.94)	(41.8%)	18 (26.9%)	(6.0%)	(7.5%)	19 (28.4%)	13 (19.4%)	(7.5%)	(3.0%)	(6.0%)	(6.0%)	(11.9%)	(10.4%)	(11.9%)	(7.5%)
	その他	(1.76)	(38.1%)	(4.8%)	(4.8%)	(14.3%)	(19.0%)	(14.3%)	(14.3%)	(9.5%)	(4.8%)	(9.5%)	(4.8%)	(9.5%)	(9.5%)	(19.0%)
	100 万円未満	(1.77)	(30.0%)	(0.0%)	(3.3%)	(10.0%)	(13.3%)	(20.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.3%)	(13.3%)	(30.0%)	5 (16.7%)	(26.7%)
	100~300万円未満	82 (1.84)	38 (46.3%)	10 (12.2%)	(6.1%)	(6.1%)	15 (18.3%)	12 (14.6%)	(8.5%)	(3.7%)	(2.4%)	(7.3%)	(7.3%)	(13.4%)	16 (19.5%)	15 (18.3%)
年	300~500万円未満	56 (1.93)	26 (46.4%)	(16.1%)	(0.0%)	7 (12.5%)	15 (26.8%)	15 (26.8%)	(8.9%)	(3.6%)	(1.8%)	(8.9%)	(12.5%)	(7.1%)	(8.9%)	7 (12.5%)
収	500 ~ 700 万円未満	45 (2.13)	22 (48.9%)	18 (40.0%)	5 (11.1%)	5 (11.1%)	11 (24.4%)	(17.8%)	(6.7%)	(2.2%)	(4.4%)	(6.7%)	(8.9%)	7 (15.6%)	5 (11.1%)	(4.4%)
	700 万円以上	42 (1.88)	16 (38.1%)	16 (38.1%)	(11.9%)	(9.5%)	11 (26.2%)	7 (16.7%)	(2.4%)	(2.4%)	(0.0%)	(7.1%)	(11.9%)	(7.1%)	(9.5%)	(7.1%)
_	不明	(2.00)	(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	140 (1.94)	61 (43.6%)	41 (29.3%)	(7.1%)	15 (10.7%)	(22.9%)	30 (21.4%)	(5.7%)	(2.9%)	(2.1%)	(4.3%)	15 (10.7%)	(10.7%)	16 (11.4%)	16 (11.4%)
就業形態	非正規の職員・従業員	92 (1.85)	45 (48.9%)	(8.7%)	(4.3%)	(5.4%)	16 (17.4%)	15 (16.3%)	(8.7%)	(2.2%)	(2.2%)	(5.4%)	(9.8%)	17 (18.5%)	(19.6%)	16 (17.4%)
態	会社などの役員	(2.25)	(25.0%)	(37.5%)	(12.5%)	(37.5%)	(62.5%)	(12.5%)	(0.0%)	1 (12.5%)	(0.0%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
_	自営業主・家族従業者・内職	16 (1.81)	(25.0%)	(6.3%)	(6.3%)	(6.3%)	(18.8%)	(18.8%)	(18.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(31.3%)	(12.5%)	(12.5%)	(6.3%)	(18.8%)
	100 人未満	122 (1.89)	49 (40.2%)	16 (13.1%)	(5.7%)	14 (11.5%)	25 (20.5%)	(17.2%)	15 (12.3%)	(2.5%)	(1.6%)	(11.5%)	(9.8%)	16 (13.1%)	(11.5%)	(18.0%)
5 ¥	100~300 人未満	(2.03)	16 (48.5%)	(9.1%)	(6.1%)	(9.1%)	(33.3%)	6 (18.2%)	(3.0%)	(9.1%)	(3.0%)	(6.1%)	6 (18.2%)	(6.1%)	(15.2%)	(18.2%)
従業員規模	300~500 人未満	(1.50)	(37.5%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(25.0%)	(0.0%)
規 模	500~1000 人未満	(2.08)	5 (38.5%)	(30.8%)	(7.7%)	(0.0%)	(23.1%)	(30.8%)	(7.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.7%)	(30.8%)	(15.4%)	(15.4%)
	1000 人以上	60 (1.90)	(53.3%)	(35.0%)	(5.0%)	(11.7%)	(20.0%)	11 (18.3%)	(3.3%)	(1.7%)	(1.7%)	(1.7%)	(8.3%)	(13.3%)	(11.7%)	(5.0%)
	公務	20 (1.95)	(35.0%)	(35.0%)	(15.0%)	(0.0%)	(20.0%)	5 (25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.0%)	(5.0%)	(10.0%)	(10.0%)	(25.0%)	(10.0%)

■図表 3-3-H 転機 C:きっかけ(最ものものひとつ)

		全体	事環境の大きな変化動、海外勤務などの仕転職、出向・転籍、転	る仕事の変化昇進昇格・異動によ	果 仕事での大きな成	重要な人との出会	と について深く考え について深く考え	み・挫折・失敗 仕事での不満・悩	ラ・失業 会社の倒産・リスト	社会活動など社外	学習経験学習経験	資格取得·起業独立	結婚·恋愛	子どもの誕生、自立	介護本人や家族の病気・	その他	不明
全	: 体	256 (100%)	72 (28.1%)	35 (13.7%)	(3.1%)	5 (2.0%)	10 (3.9%)	16 (6.3%)	14 (5.5%)	(0.4%)	1 (0.4%)	11 (4.3%)	17 (6.6%)	12 (4.7%)	24 (9.4%)	27 (10.5%)	(1.2%)
性	男性	117 (100%)	45 (38.5%)	21 (17.9%)	6 (5.1%)	(2.6%)	(1.7%)	(6.8%)	(2.6%)	(0.0%)	(0.9%)	(1.7%)	7 (6.0%)	(1.7%)	7 (6.0%)	(6.8%)	(1.7%)
別	女性	109 (100%)	21 (19.3%)	11 (10.1%)	2 (1.8%)	(0.9%)	6 (5.5%)	7 (6.4%)	7 (6.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (4.6%)	8 (7.3%)	8 (7.3%)	17 (15.6%)	15 (13.8%)	(0.9%)
	35~44 歳	75 (100%)	20 (26.7%)	15 (20.0%)	(8.0%)	(1.3%)	(1.3%)	4 (5.3%)	3 (4.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	(4.0%)	(8.0%)	(8.0%)	4 (5.3%)	5 (6.7%)	(0.0%)
年齢	45~54 歳	88 (100%)	19 (21.6%)	12 (13.6%)	1 (1.1%)	(2.3%)	(9.1%)	(8.0%)	3 (3.4%)	(0.0%)	(0.0%)	5 (5.7%)	9 (10.2%)	(3.4%)	11 (12.5%)	6 (6.8%)	(2.3%)
щи	55~64 歳	93 (100%)	33 (35.5%)	(8.6%)	1 (1.1%)	2 (2.2%)	1 (1.1%)	5 (5.4%)	8 (8.6%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	3 (3.2%)	2 (2.2%)	3 (3.2%)	9 (9.7%)	16 (17.2%)	(1.1%)
	[卒業] 小学校・中学校	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
学	[卒業]高等学校	85 (100%)	24 (28.2%)	(9.4%)	3 (3.5%)	1 (1.2%)	(2.4%)	5 (5.9%)	7 (8.2%)	(0.0%)	(0.0%)	4 (4.7%)	(8.2%)	4 (4.7%)	7 (8.2%)	12 (14.1%)	1 (1.2%)
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	81 (100%)	19 (23.5%)	10 (12.3%)	2 (2.5%)	(0.0%)	6 (7.4%)	(8.6%)	4 (4.9%)	(0.0%)	(0.0%)	4 (4.9%)	(3.7%)	5 (6.2%)	10 (12.3%)	9 (11.1%)	(2.5%)
	[卒業]大学・大学院	89 (100%)	29 (32.6%)	17 (19.1%)	(3.4%)	(3.4%)	(2.2%)	4 (4.5%)	(3.4%)	(1.1%)	1 (1.1%)	(3.4%)	(7.9%)	(3.4%)	7 (7.9%)	(6.7%)	(0.0%)
	サービス職	27 (100%)	5 (18.5%)	3 (11.1%)	(0.0%)	(7.4%)	(7.4%)	(7.4%)	2 (7.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.4%)	4 (14.8%)	(7.4%)	(0.0%)	(11.1%)	(0.0%)
	生産工程・労務関連	33 (100%)	12 (36.4%)	(6.1%)	(3.0%)	(3.0%)	(0.0%)	(9.1%)	2 (6.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.0%)	(0.0%)	6 (18.2%)	5 (15.2%)	(0.0%)
職	事務系職種	82 (100%)	20 (24.4%)	14 (17.1%)	4 (4.9%)	(0.0%)	4 (4.9%)	5 (6.1%)	4 (4.9%)	(0.0%)	(0.0%)	4 (4.9%)	(6.1%)	(8.5%)	6 (7.3%)	(9.8%)	(1.2%)
種	営業販売職	26 (100%)	7 (26.9%)	(11.5%)	(7.7%)	(0.0%)	(3.8%)	(3.8%)	1 (3.8%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.8%)	11 (3.8%)	(3.8%)	5 (19.2%)	3 (11.5%)	(0.0%)
	専門職・技術職	67 (100%)	21 (313%)	13 (19.4%)	1 (1.5%)	(3.0%)	(3.0%)	3 (4.5%)	4 (6.0%)	(0.0%)	1 (1.5%)	(3.0%)	5 (7.5%)	(3.0%)	6 (9.0%)	(6.0%)	(1.5%)
_	その他	21 (100%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.8%)	(9.5%)	(4.8%)	(4.8%)	(0.0%)	(9.5%)	(4.8%)	(0.0%)	(4.8%)	4 (19.0%)	(4.8%)
	100 万円未満	30 (100%)	5 (16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(6.7%)	(0.0%)	(6.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.3%)	(10.0%)	4 (13.3%)	4 (13.3%)	(26.7%)	(3.3%)
	100~300万円未満	(100%)	24 (29.3%)	(8.5%)	(2.4%)	(0.0%)	(2.4%)	(7.3%)	5 (6.1%)	(0.0%)	(0.0%)	4 (4.9%)	(2.4%)	(7.3%)	12 (14.6%)	12 (14.6%)	(0.0%)
年	300~500万円未満	56 (100%)	16 (28.6%)	7 (12.5%)	(0.0%)	(5.4%)	(3.6%)	(7.1%)	4 (7.1%)	(0.0%)	1 (1.8%)	(7.1%)	6 (10.7%)	(1.8%)	(5.4%)	(7.1%)	(1.8%)
収	500~700万円未満	45 (100%)	14 (31.1%)	10 (22.2%)	(6.7%)	(4.4%)	(4.4%)	(6.7%)	(4.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(2.2%)	(2.2%)	(2.2%)	4 (8.9%)	(2.2%)	(2.2%)
	700 万円以上	42 (100%)	13 (31.0%)	11 (26.2%)	(7.1%)	(0.0%)	(4.8%)	(4.8%)	1 (2.4%)	1 (2.4%)	(0.0%)	(2.4%)	5 (11.9%)	(0.0%)	1 (2.4%)	(4.8%)	(0.0%)
	不明	1 (100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
	正規の職員・従業員	140 (100%)	39 (27.9%)	(20.0%)	(5.0%)	(2.9%)	5 (3.6%)	11 (7.9%)	5 (3.6%)	(0.0%)	(0.0%)	5 (3.6%)	(7.1%)	(2.1%)	12 (8.6%)	9 (6.4%)	(1.4%)
就業形態	非正規の職員・従業員	92 (100%)	29 (31.5%)	(4.3%)	(1.1%)	(0.0%)	(3.3%)	(4.3%)	(7.6%)	(0.0%)	(1.1%)	(2.2%)	(5.4%)	(8.7%)	12 (13.0%)	15 (16.3%)	(1.1%)
形態	会社などの役員	(100%)	(12.5%)	(25.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
_	自営業主・家族従業者 ・内職	16 (100%)	(18.8%)	(6.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(6.3%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(18.8%)	(12.5%)	(6.3%)	(0.0%)	(18.8%)	(0.0%)
	100 人未満	122 (100%)	30 (24.6%)	10 (8.2%)	(1.6%)	(2.5%)	(2.5%)	(6.6%)	12 (9.8%)	(0.8%)	(0.0%)	(6.6%)	(7.4%)	(4.9%)	10 (8.2%)	17 (13.9%)	(2.5%)
<i>1</i> 22	100~300 人未満	33 (100%)	10 (30.3%)	(6.1%)	(3.0%)	(3.0%)	(9.1%)	(3.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.0%)	(3.0%)	4 (12.1%)	(3.0%)	(9.1%)	5 (15.2%)	(0.0%)
従業員規模	300~500 人未満	(100%)	(37.5%)	1 (12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)
規模	500~1000 人未満	13 (100%)	2 (15.4%)	(15.4%)	(7.7%)	(0.0%)	(7.7%)	(7.7%)	(7.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	2 (15.4%)	(7.7%)	2 (15.4%)	(0.0%)
	1000 人以上	60 (100%)	22 (36.7%)	14 (23.3%)	(3.3%)	1 (1.7%)	(5.0%)	(3.3%)	1 (1.7%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (1.7%)	(5.0%)	(5.0%)	6 (10.0%)	(3.3%)	(0.0%)
	公務	20 (100%)	5 (25.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(5.0%)	(0.0%)

3-4 転機による変化

転機によりどのような変化があったか、テーマごとに転機 A、転機 B、転機 Cでの回答割合を比較 してみた。全体的に、転機 A よりも転機 C で「とてもあてはまる」への回答割合が高くなる傾向がみ られ、転機を繰り返すたびに変化を実感している様子がうかがえる。具体的には、「新たなテーマに 興味・関心を持つようになった」について「とてもあてはまる」の割合をみると、転機 A で 28.7%、 転機 B で 29.8%だった割合が、転機 C では 37.5%と転機 A と比べて 8.8 ポイント高くなっている。

■図表 3-4-A

(1)	新たなテー	マに興味・	関心を持つ	ようになった
-----	-------	-------	-------	--------

(1) WITC'S	\ \C		יים אים יי	7	<i>'</i> & <i>J I C</i>		(人)
	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	金くなまらない	不明
転機 A	935 (100%)	268 (28.7%)	380 (40.6%)	140 (15.0%)	83 (8.9%)	63 (6.7%)	(0.1%)
転機 B	668 (100%)	199 (29.8%)	272 (40.7%)	105 (15.7%)	55 (8.2%)	37 (5.5%)	(0.0%)
転機C	256 (100%)	96 (37.5%)	81 (31.6%)	35 (13.7%)	22 (8.6%)	22 (8.6%)	(0.0%)

■図表 3-4-B

(2) 社会の問題を身近なものとして感じるようになった

(2) 日本の同處と分足がものとして思りものできまった										
	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	金く	不明			
転機 A	935 (100%)	109 (11.7%)	297 (31.8%)	256 (27.4%)	157 (16.8%)	116 (12.4%)	(0.0%)			
転機 B	668 (100%)	121 (18.1%)	255 (38.2%)	142 (21.3%)	82 (12.3%)	68 (10.2%)	(0.0%)			
転機C	256 (100%)	58 (22.7%)	102 (39.8%)	50 (19.5%)	24 (9.4%)	22 (8.6%)	(0.0%)			

■図表 3-4-C

(3) 顧客や社会からの期待や反響を意識するようになった

	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	あてはまらない	不明			
転機 A	935 (100%)	126 (135%)	274 (29.3%)	244 (26.1%)	149 (15.9%)	142 (15.2%)	(0.0%)			
転機 B	668 (100%)	126 (18.9%)	184 (27.5%)	194 (29.0%)	78 (11.7%)	85 (12.7%)	(0.1%)			
転機C	256 (100%)	50 (19.5%)	77 (30.1%)	56 (21.9%)	36 (14.1%)	37 (14.5%)	(0.0%)			

■図表 3-4-D

(4) 自身の志向や適性を新たに発見した

(J	ĺ	,

	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	あてはまらない	不 明
——転機 A	935 (100%)	160 (17.1%)	373 (39.9%)	250 (26.7%)	85 (9.1%)	66 (7.1%)	(0.1%)
転機B	668	144	233	174	74	42	1
	(100%)	(21.6%)	(34.9%)	(26.0%)	(11.1%)	(6.3%)	(0.1%)
転機C	256	62	91	64	18	21	0
	(100%)	(24.2%)	(35.5%)	(25.0%)	(7.0%)	(8.2%)	(0.0%)

■図表 3-4-E

(5) 自身なりの仕事のやり方、進め方を新たに作り上げた

	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あまり	あてはまらない	不明
転機 A	935 (100%)	202 (21.6%)	363 (38.8%)	210 (22.5%)	83 (8.9%)	75 (8.0%)	(0.2%)
転機 B	668 (100%)	156 (23.4%)	259 (38.8%)	150 (22.5%)	58 (8.7%)	45 (6.7%)	(0.0%)
転機C	256 (100%)	73 (28.5%)	90 (35.2%)	53 (20.7%)	22 (8.6%)	18 (7.0%)	(0.0%)

■図表 3-4-F

(6) 仕事をする上で大切にしたい価値観や行動指針が新たに生まれた (人)

							() ()
	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	あてはまらない	不明
転機 A	935 (100%)	193 (20.6%)	378 (40.4%)	210 (22.5%)	97 (10.4%)	57 (6.0%)	1 (0.1%)
転機 B	668 (100%)	155 (23.2%)	260 (38.9%)	146 (21.9%)	61 (9.1%)	46 (6.9%)	(0.0%)
転機C	256 (100%)	69 (27.0%)	94 (36.7%)	49 (19.1%)	20 (7.8%)	24 (9.4%)	0 (0.0%)

■図表 3-4-G

(7) 働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた

(7) 働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた											
	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	あてはまらない	明				
転機 A	935 (100%)	192 (20.5%)	371 (39.7%)	239 (25.6%)	81 (8.7%)	51 (5.5%)	(0.1%)				
転機 B	668 (100%)	150 (22.5%)	267 (40.0%)	162 (24.3%)	51 (7.6%)	38 (5.7%)	(0.0%)				
転機C	256 (100%)	67 (26.2%)	104 (40.6%)	44 (17.2%)	27 (10.5%)	14 (5.5%)	(0.0%)				

■図表 3-4-H

(8) 働くことよりももっと大切なものがあることを感じた

	全体	あてはまる	ややあてはまる	まらない まらない		田明				
転機 A	935 (100%)	190 (20.3%)	268 (28.7%)	287 (30.7%)	129 (13.8%)	61 (6.5%)	(0.0%)			
転機 B	668 (100%)	168 (25.1%)	195 (29.2%)	206 (30.8%)	59 (8.8%)	39 (5.8%)	(0.1%)			
転機C	256 (100%)	67 (26.2%)	76 (29.7%)	73 (28.5%)	22 (8.6%)	18 (7.0%)	0 (0.0%)			

■図表 3-4-Ⅰ

(9) 働くこと以外のことに取り組み始めた

(9) 働くこと以外のことに取り組み始めた											
	全体	あてはまる	ややあてはまる	いえない	あてはまらない	金くなまらない	明				
転機 A	935 (100%)	129 (13.8%)	243 (26.0%)	259 (27.7%)	168 (18.0%)	135 (14.4%)	(0.1%)				
転機 B	668 (100%)	117 (17.5%)	168 (25.1%)	206 (30.8%)	98 (14.7%)	78 (11.7%)	(0.1%)				
転機C	256 (100%)	40 (15.6%)	77 (30.1%)	70 (27.3%)	34 (13.3%)	34 (13.3%)	(0.4%)				

各項目への回答を転機 A の平均値で比較すると、「新たなテーマに興味・関心を持つようになった」が 3.76 で最も高く、次いで「働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた」が 3.61 と高い。属性別では、「会社などの役員」の平均値が全体的にやや高くみられる。

■図表 3-4-J 転機 A:属性別転機による変化(平均値)

		全体	心を持つようになった新たなテーマに興味・関	社会の問題を身近なも	になった や反響を意識するよう	たに発見した自身の志向や適性を新	上げたというというというではあった。生がたの仕事のやり	針が新たに生まれたしたい価値観や行動指	じた 働くことの大切さ、意味	働くことよりももっと 大切なものがあること	取り組み始めた
全	: 体	935	3.76	3.13	3.10	3.51	3.57	3.59	3.61	3.42	3.07
性	男性	424	3.80	3.14	3.24	3.54	3.65	3.64	3.63	3.39	2.94
別	女性	370	3.61	3.06	2.78	3.40	3.34	3.44	3.54	3.49	3.17
	35~44 歳	339	3.77	3.02	3.04	3.41	3.53	3.61	3.57	3.45	3.05
年齢	45~54 歳	321	3.68	3.09	3.01	3.48	3.53	3.55	3.60	3.43	3.08
	55~64 歳	275	3.83	3.32	3.28	3.67	3.68	3.62	3.68	3.38	3.08
	[卒業] 小学校・中学校	6	4.17	2.83	2.50	3.40	3.67	3.83	3.67	3.50	3.33
学	[卒業]高等学校	298	3.68	3.11	2.94	3.39	3.44	3.47	3.63	3.40	3.03
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	279	3.72	3.11	3.10	3.49	3.54	3.59	3.58	3.48	3.07
•	[卒業]大学・大学院	339	3.83	3.19	3.24	3.63	3.70	3.70	3.63	3.41	3.10
	サービス職	77	3.91	3.06	3.27	3.52	3.62	3.78	3.61	3.36	3.13
	生産工程・労務関連	132	3.61	3.14	2.73	3.30	3.31	3.29	3.55	3.42	2.99
職	事務系職種	318	3.72	3.11	3.01	3.48	3.48	3.60	3.58	3.51	3.12
種	営業販売職	97	3.75	3.20	3.36	3.61	3.76	3.73	3.80	3.40	2.98
	専門職・技術職	242	3.85	3.15	3.25	3.69	3.76	3.68	3.66	3.37	3.10
	その他	69	3.74	3.14	3.13	3.28	3.49	3.46	3.45	3.32	2.94
	100 万円未満	87	3.78	3.07	2.89	3.60	3.56	3.48	3.53	3.76	3.53
	100~300万円未満	263	3.53	3.10	2.86	3.35	3.34	3.46	3.58	3.47	3.05
年	300~500万円未満	248	3.81	3.06	3.10	3.63	3.65	3.53	3.61	3.38	2.96
収	500 ~ 700 万円未満	178	3.80	3.08	3.27	3.43	3.62	3.74	3.60	3.37	3.08
	700 万円以上	152	3.97	3.41	3.42	3.64	3.80	3.83	3.72	3.30	2.97
	不明	7	4.29	3.14	3.43	3.29	3.57	3.43	3.86	3.57	3.57
	正規の職員・従業員	540	3.76	3.10	3.14	3.48	3.59	3.60	3.57	3.41	2.98
就業	非正規の職員・従業員	271	3.58	3.14	2.79	3.45	3.35	3.45	3.63	3.53	3.20
就業形態	会社などの役員	48	4.19	3.38	3.79	3.67	4.00	4.06	3.79	3.35	3.08
	自営業主・家族従業者 ・内職	76	4.07	3.25	3.50	3.86	3.95	3.80	3.74	3.24	3.20
	100 人未満	439	3.77	3.09	3.12	3.49	3.59	3.61	3.62	3.47	3.15
	100~300 人未満	115	3.71	3.04	3.16	3.49	3.43	3.43	3.52	3.26	2.91
従業	300~500 人未満	44	3.57	3.34	3.05	3.18	3.32	3.41	3.70	3.34	3.09
従業員規模	500~1000 人未満	65	3.80	3.03	2.92	3.58	3.61	3.52	3.75	3.71	3.13
	1000人以上	196	3.78	3.18	3.08	3.58	3.64	3.64	3.64	3.39	2.95
	公務	76	3.78	3.37	3.14	3.59	3.64	3.80	3.49	3.29	3.03

■図表 3-4-K 転機 B:属性別転機による変化(平均値)

		全体	がを持つようになった 新たなテーマに興味・関	社会の問題を身近なも	になった や反響を意識するよう をなった	たに発見した自身の志向や適性を新	上げた自身なりの仕事のやり	針が新たに生まれた したい価値観や行動指	じた も価値をあらためて感 働くことの大切さ、意味	働くことよりももっと 大切なものがあること	取り組み始めた
全	全体	668	3.81	3.42	3.28	3.54	3.63	3.62	3.66	3.59	3.22
性	男性	300	3.75	3.41	3.41	3.48	3.60	3.65	3.63	3.65	3.21
別	女性	270	3.71	3.36	2.89	3.45	3.48	3.43	3.57	3.57	3.23
	35~44 歳	228	3.91	3.36	3.32	3.51	3.67	3.68	3.67	3.70	3.42
年齢	45~54 歳	224	3.67	3.38	3.15	3.39	3.51	3.49	3.63	3.55	3.11
щи	55~64 歳	216	3.84	3.52	3.38	3.74	3.72	3.71	3.68	3.52	3.13
	[卒業] 小学校・中学校	1	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	5.00	3.00	3.00	4.00
学	[卒業]高等学校	214	3.61	3.30	3.17	3.51	3.57	3.56	3.65	3.49	3.14
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	211	3.88	3.46	3.27	3.65	3.68	3.64	3.72	3.62	3.33
	[卒業]大学・大学院	232	3.92	3.48	3.37	3.48	3.65	3.66	3.61	3.67	3.22
	サービス職	62	3.94	3.35	3.53	3.63	3.79	3.74	3.61	3.40	3.19
	生産工程・労務関連	93	3.46	3.19	2.83	3.20	3.33	3.40	3.58	3.47	2.89
職	事務系職種	213	3.75	3.39	3.14	3.60	3.54	3.49	3.57	3.60	3.23
種	営業販売職	71	3.99	3.56	3.38	3.59	3.77	3.72	3.83	3.87	3.56
	専門職・技術職	173	3.85	3.47	3.45	3.57	3.73	3.80	3.72	3.69	3.27
	その他	56	4.13	3.61	3.64	3.68	3.86	3.71	3.77	3.30	3.16
	100 万円未満	65	3.66	3.40	2.85	3.42	3.51	3.32	3.55	3.82	3.51
	100~300万円未満	198	3.77	3.38	2.96	3.52	3.43	3.42	3.62	3.52	3.11
年	300~500万円未満	170	3.82	3.42	3.38	3.65	3.74	3.76	3.67	3.59	3.23
収	500 ~ 700 万円未満	118	3.77	3.31	3.56	3.58	3.78	3.81	3.79	3.66	3.21
	700 万円以上	111	3.97	3.59	3.65	3.48	3.76	3.77	3.64	3.54	3.24
	不明	6	4.17	3.83	3.50	3.50	3.50	3.67	3.67	3.17	3.33
	正規の職員・従業員	372	3.77	3.36	3.35	3.48	3.62	3.60	3.58	3.60	3.23
就業	非正規の職員・従業員	208	3.68	3.46	2.86	3.49	3.42	3.45	3.66	3.61	3.20
就業形態	会社などの役員	33	4.39	3.76	4.15	3.94	4.33	4.24	3.97	3.73	3.33
	自営業主・家族従業者 ・内職	55	4.18	3.45	3.93	3.98	4.09	4.09	4.02	3.36	3.16
	100 人未満	314	3.83	3.36	3.20	3.57	3.64	3.63	3.72	3.51	3.18
	100~300 人未満	89	3.85	3.53	3.22	3.53	3.65	3.61	3.52	3.63	3.34
従業日	300~500 人未満	29	3.59	3.41	3.34	3.41	3.38	3.48	3.76	3.62	3.38
従業員規模	500~1000 人未満	40	3.68	3.43	3.30	3.63	3.60	3.53	3.63	3.68	3.13
	1000 人以上	143	3.76	3.39	3.44	3.51	3.64	3.65	3.64	3.71	3.24
	公務	53	3.98	3.66	3.36	3.53	3.70	3.72	3.58	3.58	3.19

■図表 3-4-L 転機 C:属性別転機による変化(平均値)

		全体	心を持つようになった新たなテーマに興味・関	なった のとして感じるように 社会の問題を身近なも	になったや反響を意識するようを反響を意識するよう	たに発見した自身の志向や適性を新	上げたというというというが、生め方を新たに作り自身なりの仕事のやり	針が新たに生まれたしたい価値観や行動指	じた や価値をあらためて感 働くことの大切さ、意味	を感じた かがあること を感じた	取り組み始めた働くこと以外のことに
全	: 体	226	3.81	3.59	3.26	3.61	3.70	3.64	3.71	3.59	3.22
性	男性	117	3.88	3.62	3.32	3.53	3.68	3.60	3.70	3.62	3.18
別	女性	109	3.61	3.45	2.93	3.53	3.55	3.51	3.62	3.55	3.18
	35~44 歳	75	4.01	3.43	3.35	3.57	3.67	3.69	3.71	3.63	3.39
年齢	45~54 歳	88	3.68	3.73	3.24	3.68	3.74	3.75	3.83	3.64	3.21
МР	55~64 歳	93	3.76	3.58	3.22	3.56	3.68	3.49	3.61	3.53	3.09
	[卒業] 小学校・中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学	[卒業]高等学校	85	3.59	3.40	3.07	3.39	3.51	3.47	3.58	3.40	2.98
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	81	3.86	3.64	3.19	3.49	3.67	3.56	3.68	3.67	3.36
	[卒業]大学・大学院	89	3.96	3.71	3.52	3.90	3.89	3.87	3.88	3.71	3.30
	サービス職	27	4.00	3.70	3.81	3.63	3.85	3.93	3.85	3.89	3.81
	生産工程・労務関連	33	3.36	3.12	2.33	2.94	3.15	2.70	3.24	3.45	2.76
職	事務系職種	82	3.78	3.54	3.22	3.71	3.71	3.73	3.65	3.66	3.26
種	営業販売職	26	3.85	3.54	3.15	3.65	3.65	3.81	4.19	3.58	2.96
	専門職・技術職	67	3.97	3.75	3.52	3.73	3.90	3.75	3.88	3.48	3.22
	その他	21	3.81	3.90	3.48	3.76	3.71	3.86	3.43	3.57	3.30
	100 万円未満	30	3.60	3.33	2.93	3.67	3.47	3.50	3.67	3.63	3.00
	100~300万円未満	82	3.66	3.52	2.99	3.30	3.59	3.49	3.63	3.65	3.22
年	300~500万円未満	56	3.80	3.63	3.36	3.75	3.77	3.61	3.73	3.63	3.21
収	500 ~ 700 万円未満	45	3.84	3.51	3.42	3.60	3.78	3.78	3.78	3.49	3.18
	700 万円以上	42	4.21	3.90	3.71	3.93	3.88	3.93	3.81	3.52	3.38
	不明	1	4.00	4.00	4.00	5.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	正規の職員・従業員	140	3.79	3.58	3.31	3.62	3.69	3.66	3.71	3.54	3.17
就業	非正規の職員・従業員	92	3.72	3.54	2.91	3.41	3.51	3.45	3.60	3.62	3.15
就業形態	会社などの役員	8	4.00	3.50	4.00	4.13	4.00	4.13	4.00	4.25	4.13
	自営業主・家族従業者 ・内職	16	4.44	3.94	4.44	4.31	4.63	4.38	4.25	3.56	3.50
	100 人未満	122	3.68	3.51	3.18	3.61	3.68	3.66	3.78	3.62	3.26
	100~300 人未満	33	3.82	3.79	3.15	3.64	3.79	3.67	3.79	3.33	3.03
従業員規模	300~500 人未満	8	3.75	3.63	3.38	3.50	3.63	3.38	3.88	3.50	3.63
規模	500~1000 人未満	13	4.15	3.77	3.23	3.46	3.92	3.54	3.69	4.00	3.31
	1000 人以上	60	3.92	3.53	3.38	3.58	3.65	3.60	3.67	3.70	3.15
	公務	20	4.05	3.75	3.55	3.75	3.65	3.80	3.30	3.30	3.20

4 役割・主体性・学び行動・仕事レベル・社会的役割・生き生き度

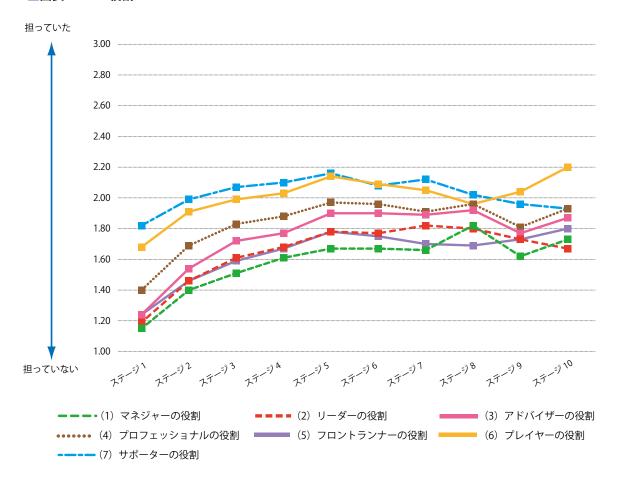
ステージ $1 \sim 10$ までの各ステージにおいて、(1) マネジャーの役割、(2) リーダーの役割、(3) アドバイザーの役割、(4) プロフェッショナルの役割、(5) フロントランナーの役割、(6) プレイヤーの役割、(7) サポーターの役割の 7 項目の役割をどの程度担っていたか集計した。ここでは「担っていた」 3 点~「担っていない」 1 点とする平均値を算出し、以下に集計結果を整理した。

役割担当状況をステージ別にみると、全体的にステージが高まるにつれ、値が大きくなり、ステージ 5 前後まで役割を「担っていた」とする傾向が強い。

ステージ 1 では、プレイヤーやサポーターとしての値が他の役割よりも高く、マネジャーやリーダーの役割はステージ 7、8 で最も高くなるという新入社員からの成長過程を示すような結果がみられる。例えば、「(1) マネジャーの役割」では、ステージ 1 の 1.15 からステージ 8 では 1.82、「(2) リーダーの役割」では、ステージ 1 の 1.19 からステージ 7 では 1.82 とステージが進むにつれ「担っていた(3 点)」に近づく結果となった。

4-1 役割

■図表 4-1-A 役割



	(1) 割 マネジャーの役	(2) リーダーの役割	(3) 役割 バイザーの	(4) プロフェッショ	(5) ナーの役割	(6) 役割 プレイヤーの	(7) 役割 リポーターの
ステージ1	1.15	1.19	1.24	1.40	1.24	1.68	1.82
ステージ2	1.40	1.46	1.54	1.69	1.46	1.91	1.99
ステージ3	1.51	1.61	1.72	1.83	1.59	1.99	2.07
ステージ4	1.61	1.68	1.77	1.88	1.67	2.03	2.10
ステージ5	1.67	1.78	1.90	1.97	1.78	2.14	2.16
ステージ6	1.67	1.77	1.90	1.96	1.75	2.09	2.08
ステージ 7	1.66	1.82	1.89	1.91	1.70	2.05	2.12
ステージ8	1.82	1.80	1.92	1.96	1.69	1.96	2.02
ステージ 9	1.62	1.73	1.77	1.81	1.73	2.04	1.96
ステージ 10	1.73	1.67	1.87	1.93	1.80	2.20	1.93

(%)

4-2 主体性

ここでは各ステージにおいて、仕事で何をするか(内容)、仕事のやり方(方法)をどのように決めたか仕事の決定権について集計結果を整理した。具体的には「A 自分で決めていた」5 点~「B 会社、上司や委託元の指示に従っていた」1 点とする平均値を算出し、ステージごとの変化をみた。

仕事の決定権 (内容) をステージ別にみると、ステージ 5 までは 「A 自分で決めていた」に近づくが、ステージ 5 の 3.25 をピークに値は低下に転じている。

■図表 4-2-A 仕事の決定権(内容)



	(%)
ステージ 1	1.80
ステージ 2	2.97
ステージ3	2.96
ステージ4	3.11
ステージ 5	3.25
ステージ6	3.16
ステージ7	3.07
ステージ8	3.08
ステージ9	3.00
ステージ 10	3.00

仕事の決定権(方法)をステージ別にみると、内容の決定権とは異なり、ステージ2で3.92と最も高い値となり、ステージ3で低下するも、その後ステージ5までは上昇している。

■図表 4-2-B 仕事の決定権(方法)



	(%)
ステージ1	2.14
ステージ2	3.92
ステージ3	3.27
ステージ4	3.43
ステージ 5	3.58
ステージ6	3.50
ステージ7	3.52
ステージ8	3.47
ステージ 9	3.31
ステージ 10	3.20

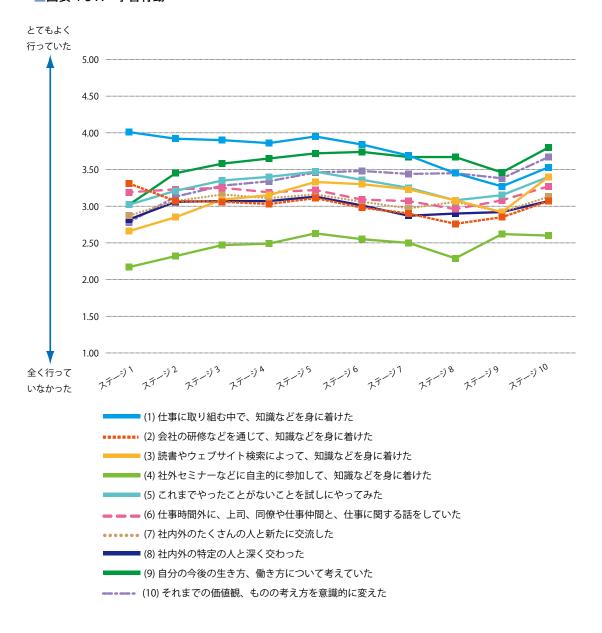
仕事の決定権については、方法でのステージ2の値が高かったこともあるが、内容、方法ともに、ステージ5までは自分による決定権が高まり、その後指示に従う方向に進むというストーリーが基本にあると考えられる。

4-3 学習行動

ここでは各ステージにおいて、学習行動をどの程度行ってきたかについて集計結果を整理した。具体的には「とてもよく行っていた」5点~「全く行っていなかった」1点とする平均値を算出し、ステージごとの特徴をみた。

ステージ1では、「仕事に取り組む中で、知識などを身に着けた」(4.01)が最も高く、「社外セミナーなどに自主的に参加して、知識などを身に着けた」(2.17)が最も低かった。しかし、ステージ2以降、「仕事に取り組む中で、知識などを身に着けた」の値が低下し、「社外セミナーなどに自主的に参加して、知識などを身に着けた」の値が高まっている。その他「読書やウェブサイト検索によって、知識などを身に着けた」もステージが進むにつれ値が高まっており、ステージが進むと会社よりも自主的な学び行動が高まると考えられる。

■図表 4-3-A 学習行動



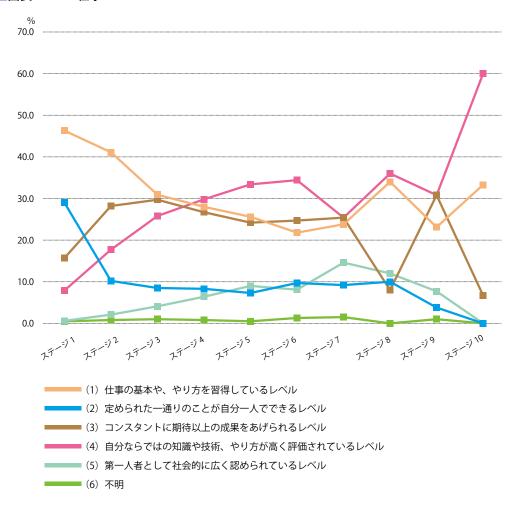
										(%)
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
	識などを身に着けた仕事に取り組む中で、知	知識などを身に着けた会社の研修などを通じて、	に着けた 知識などを身読書やウェブサイト検索	を身に着けた 知識など 社外セミナーなどに自主	た いことを試しにやってみこれまでやったことがな	関する話をしていた僚や仕事仲間と、仕事に仕事時間外に、上司、同	新たに交流した社内外のたくさんの人と	交わった社内外の特定の人と深く	き方について考えていた自分の今後の生き方、働	たの考え方を意識的に変えたれまでの価値観、もの
ステージ1	4.01	3.31	2.66	2.17	3.02	3.19	2.87	2.82	3.02	2.78
ステージ2	3.92	3.07	2.85	2.32	3.21	3.23	3.07	3.06	3.45	3.13
ステージ3	3.90	3.06	3.09	2.47	3.35	3.25	3.16	3.07	3.58	3.28
ステージ4	3.86	3.03	3.15	2.49	3.40	3.19	3.11	3.07	3.65	3.34
ステージ5	3.95	3.11	3.33	2.63	3.47	3.22	3.16	3.13	3.72	3.46
ステージ6	3.84	2.98	3.30	2.55	3.36	3.09	3.06	3.01	3.74	3.48
ステージ7	3.69	2.90	3.23	2.50	3.25	3.07	2.97	2.87	3.67	3.44
ステージ8	3.45	2.76	3.08	2.29	3.08	2.96	3.06	2.90	3.67	3.45
ステージ9	3.27	2.85	2.92	2.62	3.15	3.08	2.92	2.92	3.46	3.38
ステージ 10	3.53	3.07	3.40	2.60	3.40	3.27	3.13	3.07	3.80	3.67

4-4 仕事レベル

ここでは各ステージにおける仕事レベルについて集計結果を整理した。

ステージ1では「仕事の基本や、やり方を習得しているレベル」、「定められた一通りのことが自分一人でできるレベル」とする割合が高かったが、ステージ4、5くらいから「コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル」、「自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル」、「第一人者として社会的に広く認められているレベル」の割合が高くなっている。ステージ1の決められたことができるレベルからステージ5前後では自立的に仕事ができ、評価されているレベルへシフトしている様子が窺える。

■図表 4-4-A 仕事レベル



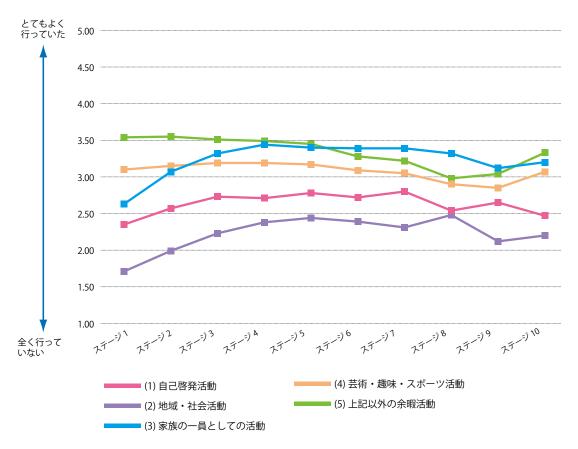
							(%)
	体	(1) 仕事の基本や、やり	(2) ことが自分一人でで 定められた一通りの	(3) 以上の成果をあげらコンスタントに期待	(4) 技術、やり方が高く評自分ならではの知識や	(5)的に広く認められて第一人者として社会	(6) 不明
ステージ1	1214	29.0	46.3	15.7	7.9	0.6	0.5
ステージ 2	1190	10.2	41.1	28.2	17.7	2.1	0.8
ステージ 3	1123	8.5	30.9	29.7	25.8	4.1	1.0
ステージ 4	865	8.3	28.0	26.7	29.8	6.4	0.8
ステージ 5	575	7.3	25.6	24.2	33.4	9.0	0.5
ステージ 6	308	9.7	21.82	24.7	34.4	8.1	1.3
ステージ 7	130	9.2	3.8	25.4	25.4	14.6	1.5
ステージ8	50	10.0	34.0	8.0	36.0	12.0	0.0
ステージ 9	26	3.8	23.1	30.8	30.8	7.7	3.8
ステージ 10	15	0.0	33.3	6.7	60.0	0.0	0.0

4-5 社会的役割

ここでは各ステージにおいて、仕事以外の活動に関する行動をどの程度行ってきたかについて集計結果を整理した。具体的には「とてもよく行っていた」5点~「全く行っていなかった」1点とする平均値を算出し、ステージごとの特徴をみた。

ステージ1では、「上記以外の余暇活動」(3.54)が最も高く、「地域・社会活動」(1.71)が最も低かった。「家族の一員としての活動」、「芸術・趣味・スポーツ活動」、「上記以外の余暇活動」についてはステージ後半になっても3.0以上の値を維持しており、特に後者2つの趣味・余暇活動はステージの進行と関係なく行ってきたものといえる。一方、「自己啓発活動」、「地域・社会活動」、「家族の一員としての活動」は、ステージが進むにつれ、値が高まる傾向になっており活動が活発になっていると思われる。

■図表 4-5-A 社会的役割



					(%)
	(1) 自己啓発活動	(2) 地域・社会活動	(3) 家族の一員としての活動	(4) 芸術・趣味・スポーツ	(5) 上記以外の余暇活動
ステージ1	2.35	1.71	2.63	3.10	3.54
ステージ2	2.57	1.99	3.07	3.15	3.55
ステージ3	2.73	2.23	3.32	3.19	3.51
ステージ4	2.71	2.38	3.44	3.19	3.49
ステージ 5	2.78	2.44	3.40	3.17	3.45
ステージ6	2.72	2.39	3.39	3.09	3.28
ステージ 7	2.80	2.31	3.39	3.05	3.22
ステージ8	2.54	2.48	3.32	2.90	2.98
ステージ9	2.65	2.12	3.12	2.85	3.04
ステージ 10	2.47	2.20	3.20	3.07	3.33

4-6 生き生き度

ここでは各ステージについて、生活全般において生き生きしていたかという質問への回答を集計・ 整理した。

具体的には「とても生き生きとしていた」 5 点~「全く生き生きとしていなかった」 1 点として平均値を算出し、ステージごとの特徴をみた。

ほぼ横ばいから微減状態でステージが進んでいる。

■図表 4-6-A 生き生き度



	(%)
ステージ1	3.68
ステージ2	3.75
ステージ3	3.74
ステージ4	3.62
ステージ 5	3.66
ステージ6	3.42
ステージ7	3.42
ステージ8	3.44
ステージ9	3.04
ステージ 10	3.73

5 キャリア満足・キャリア展望、学びスタイルの特徴

5-1 キャリア満足とキャリア展望

ここではキャリア満足とキャリア展望に関する考え方やとらえ方に関する質問への回答を集計・整理 した。

具体的には「あてはまる」5点~「あてはまらない」1点とする平均値を算出した。

まずキャリア満足についてみると、「これまでのキャリアについて満足している」は全体平均で 3.38 と「どちらともいえない (3.0)」に近い結果となった。これを 3.5 以上の属性について着目してみると、職種では「専門職・技術職」 (3.62)、「その他」 (3.51)、年収では「 $500 \sim 700$ 万円未満」 (3.53)、「700 万円以上」 (3.74)、就業形態では「会社などの役員」 (3.82)、「自営業主・家族従業者・内職」 (3.65)、従業員規模では「公務」 (3.53) と自立した仕事や役割を担う回答者がどちらかというと満足しているに近い水準にあるといえる。

次にキャリア展望についてみると、「失敗も成功も含め、これまで「『いい仕事の経験』を確実に積み重ねてきた」(3.89) が最も高く、次いで「これまでの仕事やキャリアに自分なりの誇りや納得感を持っている」(3.72) となっている。

属性別に「どちらかというとあてはまる(4.0)」以上の内容をみると、「失敗も成功も含め、これまで『いい仕事の経験』を確実に積み重ねてきた」では、職種では「専門職・技術職」(4.05)、「その他」(4.04)、年収では「 $500 \sim 700$ 万円未満」(4.00)、「700 万円以上」(4.09)、就業形態では「会社などの役員」(4.13)、「自営業主・家族従業者・内職」(4.09)、従業員規模では「公務」(4.02)とキャリア満足と同様の傾向が示されており、自立した仕事や役割を担う回答者が良い仕事の経験をしていると考えられる。「これまでの仕事やキャリアに自分なりの誇りや納得感を持っている」については、「会社などの役員」(4.04)、「自営業主・家族従業者・内職」(4.03)が 4.0 以上となった。

■図表 5-1-A 属性別キャリア満足とキャリア展望

		全 体	(ついて満足している)これまでのキャリアに	(2) まで「いい仕事の経験」を 失敗も成功も含め、これ	(3) アに自分なりの誇りやこれまでの仕事やキャリ	(4) 自分で切り開いてきた	(5) 不をつくりあげている	() しが開けている	(7) 人生について、前向きに取り組んでいける	(8) 人生を、自分で切り開 これからのキャリアや	(9) これからのキャリアや
<u></u> 全	注 体	1214	3.38	3.89	3.72	3.59	3.47	2.74	3.33	3.31	2.95
性	男性	567	3.36	3.85	3.69	3.53	3.43	2.77	3.31	3.33	2.92
別	女性	481	3.30	3.88	3.67	3.56	3.39	2.56	3.25	3.18	2.92
	35~44 歳	455	3.36	3.90	3.66	3.47	3.43	2.75	3.35	3.33	3.04
年齢	45~54 歳	418	3.22	3.81	3.62	3.56	3.37	2.61	3.27	3.25	2.82
н	55~64 歳	341	3.61	3.99	3.93	3.78	3.67	2.90	3.38	3.37	2.99
	[卒業] 小学校・中学校	13	3.31	3.62	3.23	3.46	3.38	2.69	3.38	3.15	2.69
学	[卒業]高等学校	400	3.34	3.87	3.69	3.62	3.42	2.63	3.16	3.18	2.83
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	360	3.29	3.86	3.68	3.51	3.43	2.74	3.40	3.33	2.96
	[卒業]大学・大学院	425	3.49	3.96	3.80	3.62	3.56	2.83	3.42	3.41	3.04
	サービス職	107	3.38	3.82	3.75	3.64	3.47	2.65	3.34	3.27	2.90
	生産工程・労務関連	171	2.98	3.57	3.35	3.33	3.07	2.40	3.01	3.07	2.64
職	事務系職種	427	3.34	3.88	3.64	3.51	3.40	2.61	3.24	3.18	2.90
種	営業販売職	118	3.42	3.99	3.88	3.65	3.57	2.97	3.59	3.55	3.12
	専門職・技術職	308	3.62	4.05	3.94	3.80	3.74	3.04	3.54	3.56	3.13
	その他	83	3.51	4.04	3.85	3.55	3.55	2.77	3.37	3.33	2.96
	100 万円未満	117	3.43	3.84	3.73	3.60	3.35	2.50	3.27	3.24	3.04
	100~300万円未満	340	3.17	3.77	3.60	3.44	3.37	2.56	3.20	3.15	2.81
年	300~500万円未満	318	3.25	3.85	3.66	3.66	3.49	2.75	3.38	3.43	2.92
収	500 ~ 700 万円未満	225	3.53	4.00	3.77	3.60	3.49	2.83	3.40	3.33	3.07
	700 万円以上	205	3.74	4.09	3.98	3.70	3.68	3.07	3.46	3.45	3.07
	不明	9	3.00	3.78	3.33	3.44	3.44	2.22	3.00	2.78	2.44
	正規の職員・従業員	714	3.36	3.89	3.67	3.57	3.43	2.77	3.32	3.31	2.94
就業	非正規の職員・従業員	355	3.29	3.82	3.68	3.51	3.37	2.52	3.22	3.17	2.88
就業形態	会社などの役員	56	3.82	4.13	4.04	3.76	3.91	3.27	3.73	3.73	3.18
	自営業主・家族従業者 ・内職	89	3.65	4.09	4.03	3.98	3.94	3.06	3.62	3.63	3.15
	100 人未満	552	3.42	3.89	3.76	3.64	3.54	2.74	3.40	3.37	2.99
従業員規模	100~300 人未満	159	3.14	3.75	3.55	3.44	3.34	2.60	3.19	3.14	2.77
	300~500 人未満	56	3.21	3.84	3.54	3.57	3.45	2.46	3.02	3.02	2.70
	500~1000 人未満	83	3.28	3.95	3.72	3.67	3.41	2.75	3.35	3.34	3.01
	1000 人以上	263	3.45	3.94	3.73	3.57	3.42	2.84	3.36	3.34	2.97
	公務	101	3.53	4.02	3.86	3.56	3.52	2.84	3.30	3.36	3.02

5-2 学びスタイル

ここでは学びのスタイルへの考え方やとらえ方に関する質問への回答を集計・整理した。 具体的には「あてはまる」5点~「あてはまらない」1点とする平均値を算出した。

「関わっている仕事に必要な、新たな知識やスキルを身につけるようにしている」(3.79) が最も高く、次いで「学んだことを役立てる場がある」(3.53) となっている。

属性別に「どちらかというとあてはまる (4.0)」以上の内容をみると、「関わっている仕事に必要な、新たな知識やスキルを身につけるようにしている」では、職種では「営業販売職」(4.03)、「専門職・技術職」(4.06)、就業形態では「自営業主・家族従業者・内職」(4.03) など自分自身で行動し成果が求められる立場の回答者が新たな知識やスキル習得を心がけているといえる。

■図表 5-2-A 属性別学びスタイル 1

		全 体	(10) 関わっている仕事に必要な、	(11) 学んだことを、文章な している	(12)他人が自分をどのよう	(13) 仕事に関連して体系	(14) 今後の自分に必要な	(15) 失敗している レンジしている レンジしていいとにチャ	(16) 学んだことについて、	(1と共有する場がある) 学んだ内容を他の人	(18) 新しいことを学ぶことはできないと思う
全	: 体	1214	3.79	2.66	3.06	2.78	3.18	3.07	3.32	3.05	3.34
性	男性	567	3.80	2.68	3.01	2.83	3.20	3.11	3.32	3.04	3.36
別	女性	481	3.71	2.64	3.17	2.64	3.09	2.96	3.22	3.01	3.38
	35~44 歳	455	3.88	2.71	3.26	2.93	3.19	3.19	3.35	3.05	3.36
年齢	45~54 歳	418	3.79	2.58	3.02	2.70	3.20	3.04	3.30	2.99	3.38
н	55~64 歳	341	3.65	2.68	2.83	2.66	3.14	2.94	3.31	3.13	3.26
	[卒業] 小学校・中学校	13	3.38	2.31	2.31	1.85	3.00	3.15	3.46	2.92	3.54
学	[卒業]高等学校	400	3.64	2.53	3.03	2.53	3.08	3.01	3.26	3.00	3.35
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	360	3.78	2.62	3.13	2.71	3.13	3.03	3.31	3.04	3.39
•	[卒業]大学・大学院	425	3.92	2.80	3.05	3.03	3.31	3.15	3.37	3.10	3.29
	サービス職	107	3.73	2.52	2.90	2.58	3.05	2.86	3.25	3.06	3.17
	生産工程・労務関連	171	3.36	2.24	2.95	2.43	2.86	3.02	3.07	2.79	3.39
職	事務系職種	427	3.68	2.74	3.10	2.75	3.15	2.95	3.20	3.00	3.34
種	営業販売職	118	4.03	2.79	3.10	2.83	3.23	3.29	3.54	3.20	3.44
	専門職・技術職	308	4.06	2.84	3.10	3.07	3.45	3.26	3.56	3.19	3.37
	その他	83	3.89	2.45	3.06	2.72	3.15	3.04	3.37	3.11	3.24
	100 万円未満	117	3.78	2.68	3.03	2.64	3.07	2.99	3.17	3.02	3.41
	100~300万円未満	340	3.64	2.52	3.10	2.57	2.98	2.92	3.15	2.86	3.31
年	300 ~ 500 万円未満	318	3.84	2.69	2.95	2.80	3.24	3.18	3.36	3.08	3.30
収	500~700万円未満	225	3.90	2.67	3.16	2.97	3.30	3.15	3.45	3.16	3.45
	700 万円以上	205	3.79	2.79	3.06	2.94	3.34	3.12	3.48	3.23	3.29
	不明	9	4.22	3.22	3.11	3.00	3.11	3.00	3.44	2.67	3.44
	正規の職員・従業員	714	3.81	2.72	3.09	2.88	3.24	3.13	3.34	3.07	3.39
就業	非正規の職員・従業員	355	3.65	2.54	3.08	2.48	2.99	2.90	3.17	2.95	3.32
就業形態	会社などの役員	56	3.89	2.69	2.89	3.11	3.29	3.05	3.44	3.27	3.25
	自営業主・家族従業者 ・内職	89	4.03	2.64	2.84	2.92	3.38	3.28	3.70	3.13	3.03
	100 人未満	552	3.77	2.60	2.96	2.76	3.19	3.08	3.27	2.92	3.24
従業員規模	100~300 人未満	159	3.70	2.62	3.13	2.71	3.16	3.10	3.37	3.16	3.51
	300~500 人未満	56	3.68	2.66	3.39	2.84	2.86	2.73	3.11	2.86	3.30
規模	500~1000 人未満	83	3.84	2.85	3.33	2.90	3.09	3.25	3.53	3.32	3.39
	1000 人以上	263	3.85	2.68	3.04	2.73	3.24	3.05	3.32	3.08	3.45
	公務	101	3.83	2.81	3.09	2.95	3.29	3.08	3.44	3.38	3.33

■図表 5-2-B 属性別学びスタイル 2

		全体	(19) 将来の自分のために必要	(20) 学んだことについて、ひと	(21) 他人の成功から、学びや	(22) 仕事に関連しないが、	(23) 否定的、批判的な意見	(2 るようにしている) 学んだことを、発信す	(25) 知能(頭のよさ・賢さ)は、現在	(26)何かを学ぶ時には、学	(27) 学んだことを役立て	
全	: 体	1214	3.33	2.95	3.43	2.96	2.63	2.81	3.27	3.30	3.53	
性	男性	567	3.36	2.90	3.38	2.95	2.61	2.85	3.24	3.31	3.48	
別	女性	481	3.24	2.92	3.48	2.88	2.69	2.71	3.24	3.23	3.47	
	35~44 歳	455	3.41	2.95	3.51	2.94	2.56	2.79	3.29	3.32	3.60	
年齢	45~54 歳	418	3.38	2.93	3.45	3.02	2.60	2.69	3.26	3.22	3.51	
ч	55~64 歳	341	3.15	2.96	3.32	2.93	2.78	2.99	3.26	3.37	3.44	
	[卒業] 小学校・中学校	13	3.17	2.92	3.15	2.69	2.67	2.62	2.62	2.69	3.23	
学	[卒業]高等学校	400	3.17	2.92	3.15	2.69	2.67	2.62	2.62	2.69	3.23	
歴	[卒業] 専修各種学校・短期 大学・高等工業専門学校	360	3.36	2.98	3.41	2.98	2.72	2.84	3.29	3.34	3.51	
	[卒業]大学・大学院	425	3.44	2.98	3.46	3.08	2.55	2.84	3.33	3.36	3.62	
	サービス職	107	3.15	2.95	3.30	2.82	2.67	2.72	3.09	3.11	3.49	
	生産工程・労務関連	171	3.04	2.66	3.21	2.79	2.72	2.66	3.25	3.09	3.06	
職	事務系職種	427	3.24	2.89	3.44	2.98	2.65	2.74	3.22	3.29	3.40	
種	営業販売職	118	3.41	3.24	3.65	2.87	2.66	2.89	3.23	3.42	3.79	
	専門職・技術職	308	3.64	3.08	3.50	3.15	2.51	2.97	3.40	3.47	3.82	
	その他	83	3.32	2.98	3.52	2.89	2.74	2.96	3.37	3.28	3.72	
	100 万円未満	117	3.11	2.95	3.53	2.90	2.71	2.77	3.34	3.22	3.53	
	100~300万円未満	340	3.12	2.81	3.34	2.81	2.70	2.63	3.20	3.15	3.38	
年	300~500万円未満	318	3.46	2.99	3.42	3.08	2.68	2.85	3.29	3.34	3.49	
収	500 ~ 700 万円未満	225	3.46	2.97	3.52	3.00	2.56	2.90	3.28	3.42	3.58	
	700 万円以上	205	3.44	3.09	3.47	3.04	2.53	3.02	3.31	3.41	3.76	
	不明	9	3.33	2.89	3.22	3.11	1.78	2.56	2.78	3.44	3.44	
	正規の職員・従業員	714	3.41	2.95	3.45	3.03	2.63	2.83	3.25	3.32	3.54	
就業	非正規の職員・従業員	355	3.11	2.84	3.37	2.74	2.68	2.71	3.22	3.20	3.37	
就業形態	会社などの役員	56	3.39	3.27	3.58	3.24	2.35	2.96	3.47	3.40	3.73	
	自営業主・家族従業者 ・内職	89	3.52	3.19	3.45	3.19	2.63	2.99	3.50	3.49	3.97	
	100 人未満	552	3.33	2.90	3.45	3.00	2.69	2.70	3.33	3.26	3.55	
	100~300 人未満	159	3.33	3.00	3.41	2.92	2.48	2.90	3.12	3.31	3.42	
従業員規模	300~500 人未満	56	3.14	2.84	3.41	2.91	2.77	2.73	3.02	3.23	3.29	
規模	500~1000 人未満	83	3.47	2.95	3.33	2.77	2.56	2.92	3.33	3.48	3.67	
	1000 人以上	263	3.28	2.91	3.45	2.94	2.63	2.87	3.26	3.32	3.53	
_	公務	101	3.41	3.25	3.42	3.11	2.57	3.10	3.28	3.37	3.61	

6 変数の作成

回答者自身があらかじめ記入した「キャリア曲線記入ワークシート」に従い、以下の内容について 回答を得ている。

- ・ステージに関する設問
- ・転機に関する設問
- ・現在のあなた自身の考え方や行動についての設問

ステージに関する設問 (Q1「役割」、Q4「行動」、Q7「社会的役割」) は、回答者のステージ経験に応じて、ステージ 1 から最大ステージ 1 0 まで繰り返し回答を得ている。また、転機に関する設問 (Q10「転機のきっかけ」、Q11「転機による変化」) についても同様に回答者の転機経験に応じて転機 1 回~最大転機 3 回まで繰り返し回答を得ている。このように同一の回答者において複数のステージや転機について、回答を得ているが、同一の回答者であってもステージや転機によって回答が異なることが考えられる。このため、回答された全てのステージや転機を通して分析し、設問の背後にある概念の抽出や合成、分類を行うため、同一回答者におけるステージや転機ごとの回答をサンプルとして扱い各種分析を行い、変数化を行っている。

6-1 仕事上の役割(Q1) における類型化

マネジャーからサポーターまでの7つの変数を用いて、因子分析を行い3つの役割に類型化した。

第1因子:マネジャー・リーダー・アドバイザーの役割

第2因子:プレイヤー・プロフェッショナル・フロントランナーの役割

第3因子:サポーターの役割

■図表 6-1-A

	1	2	3
Q1(1) マネジャーの役割	0.939	-0.133	0.031
Q1(2) リーダーの役割	0.939	0.053	-0.043
Q1(3) アドバイザーの役割	0.603	0.222	0.108
Q1(6) プレイヤーの役割	-0.160	0.822	0.103
Q1(4) プロフェッショナルの役割	0.198	0.706	-0.053
Q1(5) フロントランナーの役割	0.310	0.601	-0.067
Q1(7) サポーターの役割	0.025	0.026	0.975

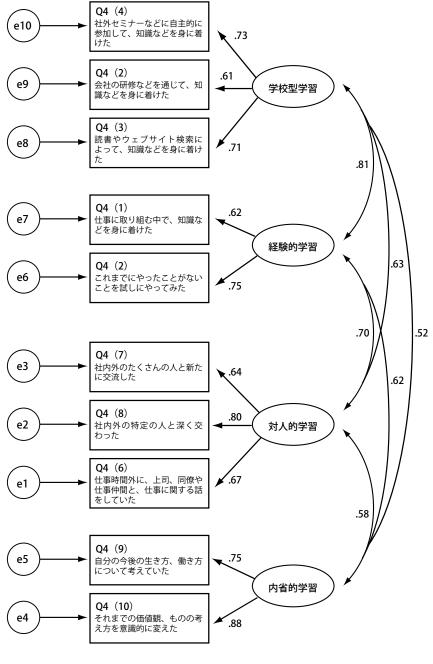
因子抽出法:最尤法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法 aa 5回の反復で回転が収束しました。

6-2 学習行動(Q4)における類型化

学習行動について Q4 の 10 変数を用いて類型化している。類型化については、予め仮説した概念である「経験的学習」「内省的学習」「対人的学習」「学校型学習」について確認的因子分析を行いその妥当性を確認している。

■図表 6-2-A



CFI=.951 RMSEA=.080

各因子における信頼性係数 α は以下の通りである。

経験的学習(α =0.625)、内省的学習(α =0.794)、対人的学習(α =0.811)、学校型学習(α =0.719)

6-3 社会的役割(Q7) における類型化

仕事以外の余暇活動を社会的役割と捉え5つの変数を用いて、因子分析を行い3つの活動に類型化 した。

第1因子:芸術・趣味・スポーツ、その他の活動

第2因子:家族の一員、地域・社会活動

第3因子:自己啓発活動

■図表 6-3-A

	1	2	3
Q7(5) 上記以外の余暇活動	0.772	0.116	-0.098
Q7(4) 芸術・趣味・スポーツ活動	0.735	-0.076	0.188
Q7(3) 家族の一員としての活動	0.108	0.674	-0.110
Q7(2) 地域・社会活動	-0.111	0.502	0.361
Q7(1) 自己啓発活動	0.085	-0.043	0.573

因子抽出法:最尤法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法 aa 5 回の反復で回転が収束しました。

6-4 転機のきっかけ(Q10) における類型化

転機のきっかけは、名義尺度データであるため、潜在クラス分析を用いて、回答者を類似のパターンに分類している。分類尺度はBIC基準を用い、BICが最小になる5クラスによる分類を採用している。各クラスとQ10への項目の反応率の特徴からクラス名称を以下のように付与している。

クラス 1:仕事の場の変化

クラス 2: ライフイベント

クラス3:職務・役割の変化

クラス4:仕事の価値や意味の深化

クラス5:仕事や生活上の問題

■図表 6-4-A

	(1) 勤、海外勤務などの仕事環境の大きな変化 転職、出向・転籍、転	(2) 昇進昇格・異動による	(3) 仕事での大きな成果	4) 重要な人との出会い	(いて深く考える経験) 仕事の意味や価値につ	(6) 仕事での不満・悩み・	(7) 会社の倒産・リストラ・	(8) 社会活動など社外で	(9) 社外での自発的な学	(10) 資格取得・起業独立	(11) 結婚·恋愛	(12) 子どもの誕生、自立	(13) 本人や家族の病気・介
仕事の場の変化	100%	0%	2%	6%	14%	20%	7%	2%	2%	3%	10%	2%	6%
ライフイベント	18%	8%	0%	7%	0%	2%	1%	1%	0%	5%	63%	77%	8%
職務・役割の変化	29%	100%	12%	5%	0%	11%	0%	2%	0%	3%	10%	2%	2%
仕事の価値や意味の深化	35%	42%	43%	52%	73%	27%	3%	10%	11%	17%	29%	20%	9%
仕事や生活上の問題	6%	2%	0%	11%	19%	35%	25%	2%	4%	24%	4%	0%	31%

6-5 転機による変化(Q11)における類型化

転機による変化について9つの変数を用いて、因子分析を行い3つの変化に類型化した。

第1因子:働く価値の再発見

第2因子:働くこと以外の価値の発見 第3因子:新たなテーマ・社会性の発見

■図表 6-5-A

		1	2	3
Q11(6)	仕事をする上で大切にしたい価値観や行動指針が 新たに生まれた	0.874	0.055	-0.078
Q11(5)	自身なりの仕事のやり方、進め方を新たに作り上 げた	0.838	-0.081	-0.005
Q11(7)	働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じ た	0.639	0.125	-0.040
Q11(4)	自身の志向や適性を新たに発見した	0.529	-0.059	0.286
Q11(3)	顧客や社会からの期待や反響を意識するように なった	0.449	-0.090	0.294
Q11(8)	働くことよりももっと大切なものがあることを感 じた	0.035	0.865	-0.085
Q11(9)	働くこと以外のことに取り組み始めた	-0.046	0.641	0.150
Q11(1)	新たなテーマに興味・関心を持つようになった	-0.010	-0.008	0.830
Q11(2)	社会の問題を身近なものとして感じるようになっ た	0.105	0.216	0.439

因子抽出法:最尤法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法 aa 5回の反復で回転が収束しました。

6-6 キャリア意識 (Q14) における類型化

キャリア意識について Q14 前半の 9 つの変数を用いて、因子分析を行い 2 つの意識に類型化した。

第 1 因子: キャリア展望 第 2 因子: キャリア満足

■図表 6-6-A

		1	2
Q14(8)	これからのキャリアや人生を、自分で切り開いていける	0.904	-0.046
Q14(7)	これからのキャリアや人生について、前向きに取り組んでいけ る	0.900	-0.008
Q14(9)	これからのキャリアや人生は、明るいと思う	0.764	0.049
Q14(6)	今後のキャリアの見通しが開けている	0.687	0.099
Q14(3)	これまでの仕事やキャリアに自分なりの誇りや納得感を持ってい る	-0.059	0.918
Q14(1)	これまでのキャリアについて満足している	-0.005	0.796
Q14(2)	失敗も成功も含め、これまで「いい仕事の経験」を確実に積み重 ねてきた	0.003	0.792
Q14(5)	私は自分らしいキャリアをつくりあげている	0.246	0.567
Q14(4)	これまでのキャリアは自分で切り開いてきた	0.235	0.387

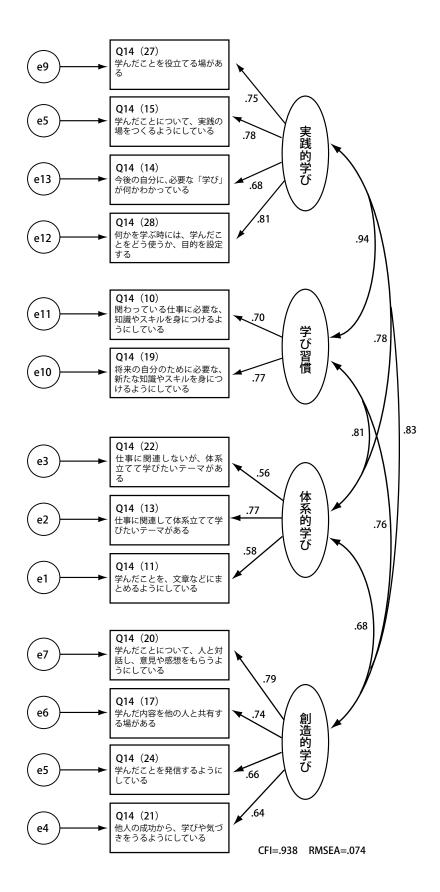
因子抽出法:最尤法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法 aa 5 回の反復で回転が収束しました。

6-7 学びスタイル (Q14) における類型化

学びスタイルについて Q14 後半の 18 の変数を用いて類型化している。類型化については、予め 仮説した概念である「実践型学び」「創造的学び」「体系型学び」「学び習慣」について確認的因子 分析を行いその妥当性を確認している。

図表 6-7-A



各因子における信頼性係数 α は以下の通りである。

実践型学び(α =0.797)、創造的学び(α =0.797)、体系型学び(α =0.659)、学び習慣(α =0.698)

また、回答者のマインドセットについても、予め仮説していたが、概念がうまく成立しないため、他の概念と切り離し分析を行った。主成分分析を用い、最も情報が集約される第1主成分を用いて合成変数として得点化を行った。第1主成分は、その内容から、**しなやかマインドセット**としている。

■図表 6-7-B

	1	2	3
Q14(25) 知能 (頭のよさ・賢さ) は、現在のレベルに関わらず、 かなり伸ばすことができると思う	0.833	0.187	-0.065
Q14(15) 失敗してもいいという気持ちで新しいことにチャ レンジしている	0.573	0.349	0.395
Q14(12) 他人が自分をどのように評価しているか気になる	-0.075	0.885	-0.097
Q14(23) 否定的、批判的な意見は、無視するようにしている	0.153	-0.232	0.829
Q14(18) 新しいことを学ぶことはできても、知能(頭のよさ・ 賢さ) そのものを変えることはできないと思う	-0.664	0.357	0.460

因子抽出法:最尤法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法 aa 5 回の反復で回転が収束しました。

お仕事に関する郵送アンケート

この調査は、あなた自身のこれまでの仕事経験、 現在の仕事や生活に関する意識などについてお伺いするものです。

調査票は、二つに分かれています。

- ◎本冊子
- ◎別紙「キャリア曲線記入ワークシート」

<u>まず、別紙「キャリア曲線記入ワークシート」の方を先にご覧いただき、</u> 手順に沿ってご記入ください。

その後、ご記入済みのワークシートを見ながら、本冊子の各設問にお答えください。

お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

【本冊子の目次】

別紙「キャリア曲線記入ワークシート」でご記入いただいたステージや転機の数に応じて、ご回答いただくページが異なります。p.25~p.26 は、ワークシートのご記入内容にかかわらず、必ずお答えください。

ステージ①についての質問		p.2
ステージ②についての質問		p.4
ステージ③についての質問		p.6
ステージ④についての質問		p.8
ステージ⑤についての質問		p.10
ステージ⑥についての質問		p.12
ステージ⑦についての質問		p.14
ステージ⑧についての質問		p.16
ステージ⑨についての質問		p.18
ステージ⑩についての質問		p.20
転機の質問A		p.22
転機の質問B		p.23
転機の質問C		p.24
キャリア全体についての質問		p.25
現在のあなたのものの考え方・	とらえ方や行動についての質問	p.26

あなたが記入した、別紙「キャリア曲線記入ワークシート」を見ながら、お答えください。

ステージ(1)についての質問

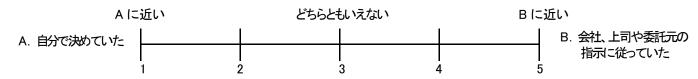
ワークシートであなたが区分けたステージ①での状況について伺います。

S1-Q1. ステージ①において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。

(○は構の行ごとに1つずつ

(○は横の行ことに1つすつ)			
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

S1-Q2. ステージ①において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S1-Q3. ステージ①において、あなたの<u>仕事のやり方</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S1-Q4. ステージ①において、あなたは以下の行動をどの程度行っていましたか。

行っていたとてもよく	行っていた	どちらとも	いなかった	全く行って
\ /	\	\	\ /	\

	/_			/_ (/_
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) 所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) 読書やウェブサイトでの検索によって、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S1-Q	5. ステージ①において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。			を受けた	人はいま	したか。
1	. いた → 何人いましたか (数字を記入) 人	いない	→ S1-	-Q6 <u>~</u>		
S1	1-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします)-SQ5. ステージ①において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた どのような人か		どのようた	な方ですフ	, د ژ	
	どのような影響を受けたか					
S1-Q	 ステージ①において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ) 	したか。最	も近いも	のをお答	えください	١,
1	. 仕事の基本や、やり方を習得しているレベル					
2	. 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル					
3	. コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル					
4	. 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル					
5	. 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S1-Q	7. ステージ①において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って				Ι	
	いましたか。	行っていた	行っていた	どちらとも	いなかったあまり行って	全く行って
	(○は横の行ごとに1つずつ)					
` '	自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
	地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5
(3)	家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5
` ′	芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を行う)	1	2	3	4	5
(5)	上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S1-Q	8. ステージ①での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	(1つ)			
	とても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージ②についての質問 ステージ②がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ②での状況について伺います。

S2-Q1. ステージ②において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。

(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。	担ってい	担ってい	地ない	
(○は横の行ごとに1つずつ)	た 	た た		
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3	
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3	
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3	
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3	
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3	
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3	

と一行

2

どあ

3

S2-Q2. ステージ②において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S2-Q3. ステージ②において、あなたの<u>仕事のやり方</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S2-Q4. ステージ②において、あなたは以下の行動をどの程度行っていましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかったまり行って	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) <u>所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり 方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知 識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S2-Q5.	ステージ②において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。			を受けた	人はいま	したか。
1.	いた → 何人いましたか (数字を記入)	いない	→ S2·	-Q6 <u>~</u>		
S2-5	-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) SQ5. ステージ②において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた のような人か		どのようた	な方ですフ	^د ر (
تاج ■	のような影響を受けたか					
S2-Q6.	ステージ②において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ)	<i>、</i> たか。 最	も近いも	のをお答	えください	\ _0
2. 3. 4.	仕事の基本や、やり方を習得しているレベル 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S2-Q7.	ステージ②において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って いましたか。	行っていた	行っていた	どちら	かまり	全 い な 行
	(○は横の行ごとに1つずつ)	くいた	* t	えない	なかった	なかった
. , ,	1己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
, , , –	2域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活 けする)	1	2	3	4	5
	で族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動でる)	1	2	3	4	5
	を術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を デう)	1	2	3	4	5
(5) 上	:記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、 :息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S2-Q8.	ステージ②での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	 t1つ)			
	とても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージ③についての質問 ステージ③がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ③での状況について伺います。

S3-Q1. ステージ③において、あなたは以下の役割を担っていましたか。

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。 (○は横の行ごとに1つずつ)	担っていた	担っていた	担って
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

S3-Q2. ステージ③において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S3-Q3. ステージ③において、あなたの仕事のやり方については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S3-Q4. ステージ③において、あなたは以下の行動をどの程度行って いましたか。

いましたか。	そてもよく	行っていた	どちらとも	かまり行って	全く行って
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) <u>所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり 方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S3-Q5.	ステージ③において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。			を受けた	人はいま	したか。
1.	いた → 何人いましたか (数字を記入)	いない	→ S3·	-Q6 ^		
S3-S	-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) SQ5. ステージ③において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた のような人か		どのようた	な方ですフ	^د رن	
المنطح 🔳	のような影響を受けたか					
S3-Q6.	ステージ③において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ)	したか。最	も近いも	のをお答	えください	` °
2. 3. 4.	仕事の基本や、やり方を習得しているレベル 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S3-Q7.	ステージ③において、仕事以外の以下の活動をどの程度行っていましたか。 (○は横の行ごとに1つずつ)	行っていた	行っていた	どちらとも	あまり行って	全く行って
(1) 自	己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
, , _	2域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活 けする)	1	2	3	4	5
	ば族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動でる)	1	2	3	4	5
(4) 芸	る) 「術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を 「う)	1	2	3	4	5
(5) 上		1	2	3	4	5
S3-Q8.	ステージ③での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	は1つ)			
	ても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. ていた していた	あまり生き していな			く生き生ていなか	

ステージ④についての質問 ステージ④がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ④での状況について伺います。

S4-Q1. ステージ④において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的か状能をお答うください

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。	担ってい	担ってい	担って
(○は横の行ごとに1つずつ	o) E	*	
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

S4-Q2. ステージ④において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S4-Q3. ステージ④において、あなたの<u>仕事のやり方</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



と行

どあ

S4-Q4. ステージ④において、あなたは以下の行動をどの程度行っていましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかったまり行って	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) 所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S4-Q5.	ステージ④において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。	•		を受けた	人はいま	したか。
1.	いた → 何人いましたか (数字を記入)	いない	→ S4·	-Q6 <u>~</u>		
S4-	-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) SQ5. ステージ④において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた のような人か		どのようた	よ方ですフ	ŷγ°	
■ ど	のような影響を受けたか					
S4-Q6.	ステージ④において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ)	したか。最	も近いも	のをお答	えください	١,
2. 3. 4.	仕事の基本や、やり方を習得しているレベル 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S4-Q7.	ステージ④において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って いましたか。	行っていた	行っていた	どちらとも	かまり行って	全く行って
(1) #	(○は横の行ごとに1つずつ)					
(2) 地	日己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ) 地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活	1	2	3	4	5 5
(3) 家	かする) を族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動 「る)	1	2	3	4	5
(4) 芸	る) 芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を テラ)	1	2	3	4	5
(5) <u></u>	: 記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、 : 息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S4-Q8.		か。(○は	は1つ)			
	ても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. ていた していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージ⑤についての質問 ステージ⑤がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑤での状況について伺います。

S5-Q1. ステージ⑤において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。

(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割

(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。 (○は横の行ごとに1つずつ)	担っていた	担っていた	担って
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3

と一行

2

2

どあ

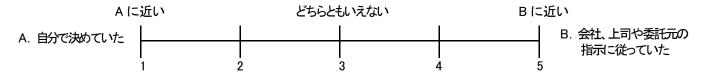
3

3

S5-Q2. ステージ⑤において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



\$5-Q3. ステージ⑤において、あなたの仕事のやり方については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S5-Q4. ステージ⑤において、あなたは以下の行動をどの程度行って いましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかったまり行って	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) <u>所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) 社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

	家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。	。(○は1~	つ)			
1	. いた → 何人いましたか (数字を記入) 人	いない	→ S5·	-Q6 ^		
S	55-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) 5-SQ5. ステージ⑤において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた		どのようた	よ方です7	<u>ქ</u> ა.	
	どのような人か					
	どのような影響を受けたか					
S5-Q	 ステージ⑤において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ) 	したか。最	も近いも	のをお答	えください	\ ₀
1	. 仕事の基本や、やり方を習得しているレベル					
	. 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル					
3	. コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル					
	. 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル					
	. 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
CE 0	7 マニージのアセロマ 仏事門見の門下の江動さびの印度にマ					
22-Q	 ステージ⑤において、仕事以外の以下の活動をどの程度行っていましたか。 	1.	4=	1.8	J	
	V AUICH O	行つとても	行って、	どちらとも	かまり	全いく
		ってよ	いた	えなと	なり か行	なかっ
		行っていた	/ <u>~</u>	いも	かった	かったって
	(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1)	自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
(2)	地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5
(3)	家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5
(4)	芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を行う)	1	2	3	4	5
(5)	上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S5-Q	8. ステージ⑤での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	(1つ)			
1.	とても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな			さく生き生 ていなか	

S5-Q5. ステージ⑤において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢について、強く影響を受けた人はいましたか。

ステージ⑥についての質問 ステージ⑥がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑥での状況について伺います。

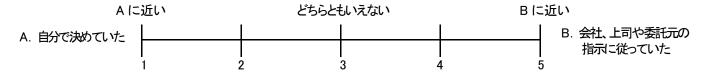
S6-Q1. ステージ⑥において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的か状能をお答えください

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。	担ってい	担ってい	担って
(○は横の行ごとに1つずつ)	た 	た 	
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

S6-Q2. ステージ⑥において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S6-Q3. ステージ⑥において、あなたの<u>仕事のやり方</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



どあ

12 行

S6-Q4. ステージ⑥において、あなたは以下の行動をどの程度行っていましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかったまり行って	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) 所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知 識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S6-Q5. ステージ⑥において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢について、強く影響を受けた人はいましたか。 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。(○は1つ)						
1.	いた → 何人いましたか (数字を記入)	いない	→ S6-	-Q6 <u>~</u>		
S6-5	-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) SQ5. ステージ⑥において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた のような人か		どのようた	な方です7	^د ر ر	
■ ど	のような影響を受けたか					
S6-Q6.	ステージ⑥において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ)	したか。最	も近いも	のをお答	えください) °
2. 3. 4.	仕事の基本や、やり方を習得しているレベル 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S6-Q7.	ステージ⑥において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って いましたか。	とて	行っ	どち	あま	全 いく
	(○は横の行ごとに1つずつ)	行っていた	うていた	えない	なかった	なかった
(1) 自	己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
, , , _	型域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活 かする)	1	2	3	4	5
	医族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動でる)	1	2	3	4	5
(4) 芸	でである。 ででは、では、では、できないでは、できます。 では、できますが、できます。 できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、またが、できますが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、また	1	2	3	4	5
(5) 上	: 記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、 : 記以外の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S6-Q8.	ステージ⑥での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	は1つ)		•	
	こても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージ⑦についての質問 ステージ⑦がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑦での状況について伺います。

S7-Q1. ステージ⑦において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。

(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割

(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割

(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割

(○は横の行ごとに1つずつ)	っていた	うていた	ない
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3

担

1

1

し /字

2

担少

2

2

2

じ

4

5

い担

3

3

3

S7-Q2. ステージ⑦において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(〇は1つ)



S7-Q3. ステージ⑦において、あなたの仕事のやり方については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S7-Q4. ステージ⑦において、あなたは以下の行動をどの程度行って いましたか。

(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた

(○は横の行ごとに1つずつ)	行っていた	行っていた	どちらとも	かまり行って	全く行って
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) 所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり 方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) 社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
	1				

S7-Q5. ステージ⑦において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢について、強く影響を受けた人はいましたか。 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。(○は1つ)							
1	. いた → 何人いましたか (数字を記入) 人	いない	→ S7·	-Q6 <u>~</u>			
S	57-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) 7-SQ5. ステージ⑦において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた ほどのような人か		どのようた	な方ですフ	ð,°		
	どのような影響を受けたか						
S7-Q	6. ステージ⑦において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していましていましていましていましていまり	したか。最	も近いも	のをお答	えください	١,	
1	. 仕事の基本や、やり方を習得しているレベル						
2	定められた一通りのことが自分一人でできるレベル						
3	. コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル						
4	. 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル						
5	i. 第一人者として社会的に広く認められているレベル						
S7-Q	 ステージ⑦において、仕事以外の以下の活動をどの程度行っていましたか。 				Ι.	Ι .	
	いましたか。	行っていた	行っていた	どちらとも	いなかったあまり行って	全く行って	
	(○は横の行ごとに1つずつ)						
(1)	自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5	
(2)	地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5	
(3)	家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5	
(4)	芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を行う)	1	2	3	4	5	
(5)	上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5	
S7-Q	8. ステージ⑦での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○に	は1つ)				
1.	とても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな			く生き生ていなか		

ステージ⑧についての質問 ステージ⑧がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑧での状況について伺います。

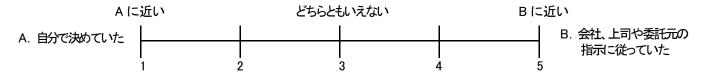
S8-Q1. ステージ⑧において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的か状能をお答うください

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。 (○は横の行ごとに1つずつ)	担っていた	担っていた	担って
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

S8-Q2. ステージ⑧において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S8-Q3. ステージ⑧において、あなたの<u>仕事のやり方</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



と行

ど

あ

S8-Q4. ステージ⑧において、あなたは以下の行動をどの程度行っていましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかった	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) <u>所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) 読書やウェブサイトでの検索によって、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) 社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S8-Q	5. ステージ®において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。			を受けた	人はいま	したか。
1	. いた → 何人いましたか (数字を記入) 人	いない	→ S8·	-Q6 ^		
S	88-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) 8-SQ5. ステージ®において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた どのような人か		どのようた	な方ですフ	ر د ر _ا د	
	どのような影響を受けたか					
S8-Q	 ステージ®において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ) 	したか。最	も近いも	のをお答	えください	\ °
2	仕事の基本や、やり方を習得しているレベル定められた一通りのことが自分一人でできるレベルコンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル					
	自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S8-Q	 ステージ®において、仕事以外の以下の活動をどの程度行っていましたか。 	1	<i>.</i> —	18	- J-	
	(○は横の行ごとに1つずつ)	行っていた	行っていた	どちらとも	いなかった	全く行って
(1)	自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
(2)	地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5
(3)	家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5
(4)	芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を行う)	1	2	3	4	5
(5)	上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S8-Q	8. ステージ⑧での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	t1つ)			
1.	とても生き生きと 2 . やや生き生きと 3 . どちらともいえない 4 . していた していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージョについての質問 ステージョがない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑨での状況について伺います。

S9-Q1. ステージ⑨において、あなたは以下の役割を担っていましたか。

ステージを通じての平均的な状態をお答えください。	担ってい	担ってい	担って
(○は横の行ごとに1つずつ)	t	<i>t</i>	
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割	1	2	3

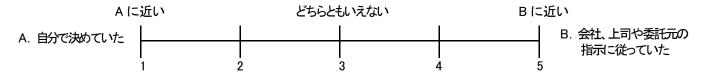
どしあ

と一行

S9-Q2. ステージ⑨において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S9-Q3. ステージ⑨において、あなたの仕事のやり方については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



S9-Q4. ステージ⑨において、あなたは以下の行動をどの程度行って いましたか。

	行っていた	っていた	いえない	いなかったまり行って	いなかった
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) <u>所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) 社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

S9-G	5. ステージ⑨において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢に 家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます			を受けた	人はいま	したか。
1	. いた → 何人いましたか (数字を記入) 人	いない	→ S9·	-Q6 ^		
S	59-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) 9-SQ5. ステージ⑨において、特に強く影響を受けた人について伺います。 また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くた 」どのような人か		どのような	な方です7	ر د م	
	どのような影響を受けたか					
S9-G	6. ステージ⑨において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していま (○は1つ)	したか。最	も近いも	のをお答	えください	\ °
1	. 仕事の基本や、やり方を習得しているレベル					
2	定められた一通りのことが自分一人でできるレベル					
3	B. コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル					
4	. 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル					
	i. 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S9-G	7. ステージ⑨において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って				Γ	Γ
	いましたか。	行っていた	行っていた	どちらとも	いなかったあまり行って	全く行って
	(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1)	自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
(2)	地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5
(3)	家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5
(4)	芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を行う)	1	2	3	4	5
(5)	上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
S9-G	8. ステージ⑨での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(〇に	は1つ)			
1.	とても生き生きと 2 . やや生き生きと 3 . どちらともいえない 4 . していた	あまり生き していな			く生き生 ていなか	

ステージ⑩についての質問 ステージ⑩がない方は、22ページに進んでください。

ワークシートであなたが区分けたステージ⑩での状況について伺います。

S10-Q1. ステージ⑩において、あなたは以下の役割を担っていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。

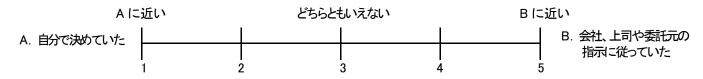
(7) 案件や周囲の人々を手助けするサポーターの役割

ステージを通じての平均的な状態をお答えくたさい。	担っていた	担っていた	りない 担って
(○は横の行ごとに1つずつ)			
(1) 直属のメンバーを持ち、部・課・グループを統率するマネジャーの役割	1	2	3
(2) 案件やプロジェクトを率先して推進するリーダーの役割	1	2	3
(3) 関係者に知識・スキルや助言などを提供するアドバイザーの役割	1	2	3
(4) 常に仕事で高い成果を上げることを期待されるプロフェッショナルの役割	1	2	3
(5) 新しいテーマや案件を担当するフロントランナーの役割	1	2	3
(6) 担当する案件を自分の力で形にするプレイヤーの役割	1	2	3

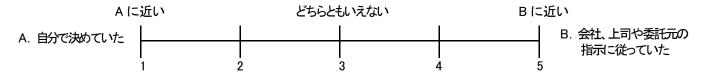
2

3

S10-Q2. ステージ⑩において、あなたが<u>仕事で何をするか</u>については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(〇は1つ)



\$10-Q3. ステージ⑩において、あなたの仕事のやり方については、どのように決められていましたか。 ステージを通じての平均的な状態をお答えください。(○は1つ)



\$10-Q4. ステージ⑩において、あなたは以下の行動をどの程度行って いましたか。

	行っていた	わっていた	いえない	いなかった	主く行って
(○は横の行ごとに1つずつ)					
(1) 仕事に取り組む中で、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(2) 所属している会社が提供する研修などの教育機会を通じて、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(3) <u>読書やウェブサイトでの検索によって</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり 方を身に着けた	1	2	3	4	5
(4) <u>社外のセミナーやスクール、勉強会などに自主的に参加して</u> 、新たな知識やスキル、仕事のやり方を身に着けた	1	2	3	4	5
(5) これまでやったことがないことを試しにやってみた	1	2	3	4	5
(6) 仕事時間外に、上司、同僚や仕事仲間と、仕事に関する話をしていた	1	2	3	4	5
(7) 社内外のたくさんの人と新たに交流した	1	2	3	4	5
(8) 社内外の特定の人と深く交わった	1	2	3	4	5
(9) 自分の今後の生き方、働き方について考えていた	1	2	3	4	5
(10) それまでの価値観、ものの考え方を意識的に変えた	1	2	3	4	5

 いた → 何人いましたか (数字を記入) 人 	いない	→ S10)−Q6 ^		
(S10-Q5 で「1. いた」とお答えの方にお伺いします) S10-SQ5. ステージ⑩において、特に強く影響を受けた人について伺います また、どのような影響を受けましたか。それぞれご自由にご記入くだ ■どのような人か	-	、どのよう	な方です	うなっ。	
■どのような影響を受けたか					
\$10-Q6. ステージ⑩において、あなたの仕事レベルは、どの水準に達していまし(○は1つ)	たか。最	も近いも	のをお答	えください	\ o
1. 仕事の基本や、やり方を習得しているレベル					
2. 定められた一通りのことが自分一人でできるレベル					
3. コンスタントに期待以上の成果をあげられるレベル					
4. 自分ならではの知識や技術、やり方が高く評価されているレベル					
5. 第一人者として社会的に広く認められているレベル					
S10-Q7. ステージ⑩において、仕事以外の以下の活動をどの程度行って					
いましたか。	とって	行っ	どち	あいま	全 いく
	行っていた	行っていた	どちらとも	いなか	な行
	いたよく	た	かも	かった	かった
(○は横の行ごとに1つずつ) [
(1) 自己啓発活動(仕事とは直接には関係のないことを学ぶ)	1	2	3	4	5
(2) 地域・社会活動(町内会やボランティアなど、社会・地域の一員として活動する)	1	2	3	4	5
(3) 家族の一員としての活動(自身の家族が良好な状態を保つために活動する)	1	2	3	4	5
(4) 芸術・趣味・スポーツ活動(興味・関心のある芸術・趣味・スポーツ活動を 行う)	1	2	3	4	5
(5) 上記以外の余暇活動(くつろぎ、レジャー、友人との交流などを通して、 安息や心の充実をはかる)	1	2	3	4	5
\$10-Q8. ステージ⑩での生活全般において、あなたは、生き生きとしていました	か。(○は	(1つ)			
1. とても生き生きと 2. やや生き生きと 3. どちらともいえない 4. していた していた	あまり生き していな ^っ			く生き生 ていなか	_

S10-Q5. ステージ⑩において、あなたの仕事のやり方や仕事に取り組む姿勢について、強く影響を受けた人はいましたか。

家族、友人など仕事に関連しないプライベートな関係の人も含みます。(○は1つ)

【すべての方に】

Q9. あなたは別紙「キャリア曲線記入ワークシート」で、「転機」を記入しましたか。(○は1つ)

1. した 2 .	しなかった
------------------	-------

転機の質問A 転機Aがない方は、25ページに進んでください。

「転機A」での、以下の状況について教えてください。

T1-Q10. 転機のきっかけについて、あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも)

- 1. 転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの 仕事環境の大きな変化
- 2. 昇進昇格・異動による仕事の変化
- 3. 仕事での大きな成果
- 4. 重要な人との出会い
- 5. 仕事の意味や価値について深く考える経験
- 6. 仕事での不満・悩み・挫折・失敗
- 7. 会社の倒産・リストラ・失業

- 8. 社会活動など社外での経験
- 9. 社外での自発的な学習経験
- 10. 資格取得·起業独立
- 11. 結婚•恋愛
- 12. 子どもの誕生、自立
- 13. 本人や家族の病気・介護

)

14. その他(

T1-SQ10. T1-Q10 で選択されたきっかけのうち、最も大きなきっかけを1つお答えください。 (番号を1つ記入)

最もあてはまるきっかけ →→→		 (T1-Q10 でお答えになった番号を1つだけ記入)
-----------------	--	--------------------------------------

T1-Q11. 転機によって、以下のような変化はありましたか。(○は横の行ごとに1つずつ)

	もてはまる	やややまる	どちらとも いえない -	あてはまらない	全く
(1) 新たなテーマに興味・関心を持つようになった	1	2	3	4	5
(2) 社会の問題を身近なものとして感じるようになった	1	2	3	4	5
(3) 顧客や社会からの期待や反響を意識するようになった	1	2	3	4	5
(4) 自身の志向や適性を新たに発見した	1	2	3	4	5
(5) 自身なりの仕事のやり方、進め方を新たに作り上げた	1	2	3	4	5
(6) 仕事をする上で大切にしたい価値観や行動指針が新たに生まれた	1	2	3	4	5
(7) 働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた	1	2	3	4	5
(8) 働くことよりももっと大切なものがあることを感じた	1	2	3	4	5
(9) 働くこと以外のことに取り組み始めた	1	2	3	4	5

T1-Q12. あなたが転機Aを自身にとっての転機だと考えたのは、なぜですか。ご自身の人生にとって、どのような意味があったのでしょうか。 具体的にご記入ください。

転機の質問B 転機Bがない方は、25ページに進んでください。

「転機B」での、以下の状況について教えてください。

7. 会社の倒産・リストラ・失業

T2-Q10. 転機のきっかけについて、あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも)

 転職、出向・転籍、転勤、海外勤務などの 仕事環境の大きな変化
 昇進昇格・異動による仕事の変化
 仕事での大きな成果
 重要な人との出会い
 仕事の意味や価値について深く考える経験
 仕事での不満・悩み・挫折・失敗
 社会活動など社外での経験
 2. 社外での自発的な学習経験
 10. 資格取得・起業独立
 11. 結婚・恋愛
 12. 子どもの誕生、自立
 13. 本人や家族の病気・介護
 14. その他(

T2-SQ10. T2-Q10 で選択されたきっかけのうち、最も大きなきっかけを1つお答えください。 (番号を1つ記入)

最もあてはまるきっかけ →→→	(T2-Q10 でお答えになった番号を1つだけ記入)
-----------------	----------------------------

T2-Q11. 転機によって、以下のような変化はありましたか。(○は横の行ごとに1つずつ)

	とても	やや	どちらとも	あてはまらない	全く
(1) 新たなテーマに興味・関心を持つようになった	1	2	3	4	5
(2) 社会の問題を身近なものとして感じるようになった	1	2	3	4	5
(3) 顧客や社会からの期待や反響を意識するようになった	1	2	3	4	5
(4) 自身の志向や適性を新たに発見した	1	2	3	4	5
(5) 自身なりの仕事のやり方、進め方を新たに作り上げた	1	2	3	4	5
(6) 仕事をする上で大切にしたい価値観や行動指針が新たに生まれた	1	2	3	4	5
(7) 働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた	1	2	3	4	5
(8) 働くことよりももっと大切なものがあることを感じた	1	2	3	4	5
(9) 働くこと以外のことに取り組み始めた	1	2	3	4	5

T2-Q12. あなたが転機Bを自身にとっての転機だと考えたのは、なぜですか。ご自身の人生にとって、どのような意味があったのでしょうか。 具体的にご記入ください。

転機の質問C 転機Cがない方は、25ページに進んでください。

「転機C」での、以下の状況について教えてください。

7. 会社の倒産・リストラ・失業

T3-Q10. 転機のきっかけについて、あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも)

1.		8.	社会活動など社外での経験	
	仕事環境の大きな変化	9.	社外での自発的な学習経験	
2.	昇進昇格・異動による仕事の変化	10.	資格取得•起業独立	
3.	仕事での大きな成果	11.	結婚•恋愛	
4.	重要な人との出会い		子どもの誕生、自立	
5.	仕事の意味や価値について深く考える経験		本人や家族の病気・介護	
6	仕事での不満・悩み・挫折・失敗			
٥.	工 中 () /	14.	その他()

T3-SQ10. T3-Q10 で選択されたきっかけのうち、最も大きなきっかけを1つお答えください。 (番号を1つ記入)

T3-Q11. 転機によって、以下のような変化はありましたか。(○は横の行ごとに1つずつ)

	とてもとても	やや	どちらとも	あまり	全く
(1) 新たなテーマに興味・関心を持つようになった	1	2	3	4	5
(2) 社会の問題を身近なものとして感じるようになった	1	2	3	4	5
(3) 顧客や社会からの期待や反響を意識するようになった	1	2	3	4	5
(4) 自身の志向や適性を新たに発見した	1	2	3	4	5
(5) 自身なりの仕事のやり方、進め方を新たに作り上げた	1	2	3	4	5
(6) 仕事をする上で大切にしたい価値観や行動指針が新たに生まれた	1	2	3	4	5
(7) 働くことの大切さ、意味や価値をあらためて感じた	1	2	3	4	5
(8) 働くことよりももっと大切なものがあることを感じた	1	2	3	4	5
(9) 働くこと以外のことに取り組み始めた	1	2	3	4	5

T3-Q12. あなたが転機Cを自身にとっての転機だと考えたのは、なぜですか。ご自身の人生にとって、どのような意味があったのでしょうか。 具体的にご記入ください。

ためてしょうか。条件的にこ品へてたです。				

【すべての方に】

キャリア全体についての質問

Q13. 再び、あなたがワークシートで区分けた各ステージについてお伺いします。 各ステージがどのような時期であったかがわかるように、名前をつけてください。

名前はすべて、

◎◎期

のようにつけてください。

- ※ ◎◎は、漢字の熟語でも、ひらがなやカタカナ言葉でも構いません。
- ※ あなたが区分けたステージすべてに名前をつけてください。

ステージ①	期
ステージ②	期
ステージ③	期
ステージ④	期
ステージ⑤	期
ステージ⑥	期
ステージ⑦	期
ステージ⑧	期
ステージ⑨	期
ステージ⑩	期

【すべての方に】

現在のあなたのものの考え方・とらえ方や行動についての質問

Q14. 以下の文章について、それぞれどの程度あてはまりますか。

(○は横の行ごとに1つずつ)	あてはまる	どちらかというと	どちらとも	どちらかというと	あてはまらない
(1) これまでのキャリアについて満足している	1	2	3	4	5
(2) 失敗も成功も含め、これまで「いい仕事の経験」を確実に積み重ねてきた	1	2	3	4	5
(3) これまでの仕事やキャリアに自分なりの誇りや納得感を持っている	1	2	3	4	5
(4) これまでのキャリアは自分で切り開いてきた	1	2	3	4	5
(5) 私は自分らしいキャリアをつくりあげている	1	2	3	4	5
(6) 今後のキャリアの見通しが開けている	1	2	3	4	5
(7) これからのキャリアや人生について、前向きに取り組んでいける	1	2	3	4	5
(8) これからのキャリアや人生を、自分で切り開いていける	1	2	3	4	5
(9) これからのキャリアや人生は、明るいと思う	1	2	3	4	5
(10)関わっている仕事に必要な、新たな知識やスキルを身につけるようにしている	1	2	3	4	5
(11) 学んだことを、文章などにまとめるようにしている	1	2	3	4	5
(12)他人が自分をどのように評価しているか気になる	1	2	3	4	5
(13) 仕事に関連して体系立てて学びたいテーマがある	1	2	3	4	5
(14) 今後の自分に必要な「学び」が何か、わかっている	1	2	3	4	5
(15) 失敗してもいいという気持ちで新しいことにチャレンジしている	1	2	3	4	5
(16) 学んだことについて、実践の場をつくるようにしている	1	2	3	4	5
(17) 学んだ内容を他の人と共有する場がある	1	2	3	4	5
(18) 新しいことを学ぶことはできても、知能(頭のよさ・賢さ)そのものを変えることはできないと思う	1	2	3	4	5
(19) 将来の自分のために必要な、新たな知識やスキルを身につけるようにしている	1	2	3	4	5
(20) 学んだことについて、ひとと対話し、意見や感想をもらうようにしている	1	2	3	4	5
(21)他人の成功から、学びや気づきを得るようにしている	1	2	3	4	5
(22) 仕事に関連しないが、体系立てて学びたいテーマがある	1	2	3	4	5
(23) 否定的、批判的な意見は、無視するようにしている	1	2	3	4	5
(24) 学んだことを、発信するようにしている	1	2	3	4	5
(25)知能(頭のよさ・賢さ)は、現在のレベルに関わらず、かなり伸ばすことができると思う	1	2	3	4	5
(26) 何かを学ぶ時には、学んだことをどう使うか、目的を設定する	1	2	3	4	5
(27) 学んだことを役立てる場がある	1	2	3	4	5

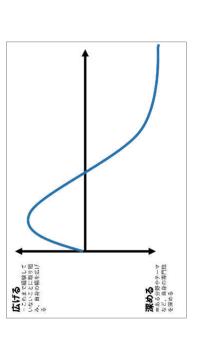
質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。 記入モレがないかお確かめの上、本冊子と別紙「キャリア曲線記入ワークシート」を 同封の返信用封筒に入れて、10月15日(月)までにご投函ください。

別紙「キャリア曲線記入フォーマット」への記入をしていただきます。以下の説明をお読みいただき、手順に沿って記入を進めてください。

【前提】仕事経験は、大きく二つに分けることができます。

「広げる」=これまで経験していないことに取り組み、自身の幅を広げる 「深める」=ある分野やテーマなど、自身の専門性を深める

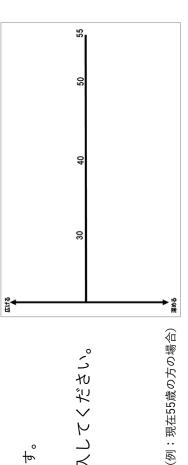
例えば、働きはじめてからしばらくの間は、様々なことに取り組んでいたが、ある時期に、自身の専門領域が定まり、 その道を深く掘り下げていったという人がいたとします。 その人のキャリア曲線は、右のようになります。



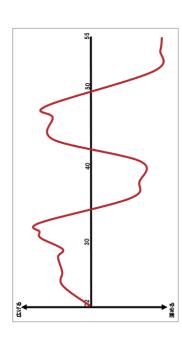
Q この前提を踏まえて、あなた自身のキャリア曲線を描いていただきます。以下の手順に沿って、記入を進めてください。

- 横軸に、仕事を始めた年齢を左端に、現在の年齢を右端に記入してください。 Θ
 - 30歳、40歳、50歳、60歳の時点をマークしてください。

(現在のご自身の年齢より下のもののみ)







(続か)

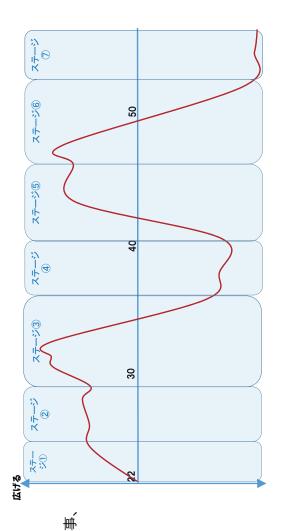
Q キャリア曲線の動きは、

「異動」「昇進・昇格」「離職・転職」「結婚・出産」といった節目の出来事、 「大切な人との出会い」「思い出に残る仕事」といった経験などによって、 あなたのキャリアのステージが、何段階にわたって変化してきたことを 浮かび上がらせていると思います。 そのような変化のタイミングを意識して、

3~7程度をめどに、ステージを分けてください。 ステージ数は10以内としてください。 4

いくつかのステージに区分してください。

②、、、)をつけてください。 ステージごとに、順番 (①、 (D)



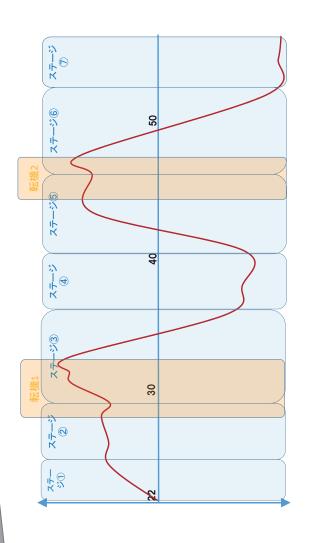
仕事の状況やプライベートな出来事などにより、 仕事に向かう姿勢が大きく変わった、という転機はありますか これまでの自身のキャリアの中で、 (どちらかに〇をご記入ください)

ある

「ある」と回答した方は、

- 転機となった時期を、右例を参考にして、記入してください。 転機の数は、三つまでとしてください。 転機にも、順番を付けてください(転機1、転機2、、) $\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc$

○転機は、いずれかのステージと同じになっても、 ステージをまたがるようになっても構いません。



この書式への記入は、以上です。 引き続き、別紙の設問への回答をお願いします。

広げる = これまで経験 していないこと に取り組み、 自身の幅を広げる

深める = ある分野や テーマなど、自 身の専門性を 深める

Works Report 2019

リクルートワークス研究所 〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル 株式会社リクルート TEL 03-6835-9200 URL www.works-i.com/

